

美郷

皆様の温かいご支援 誠にありがとうございます

被災地への救援物資の提供やボランティアに
 たくさんの町民の皆様からご支援をいただきました。



救援物資の箱詰めを行う千畑中学校3年生の皆さん



みさぼ一たーや民生児童委員の皆さんからもご協力いただきました



岩手県大船渡市に向けて食糧を載せたトラックが出発

第3回町議会定例会

P 2

平成23年度予算
 主要事業の紹介

P 4

東北地方太平洋沖地震
 被災地への支援の輪広がる

P 12



第3回 町議会 定例会

平成23年度当初予算など 41議案を可決

平成23年第3回町議会定例会が3月3日から15日まで開会されました。

開会にあたり、松田町長は平成23年度の施政方針を述べました。13日間の日程の中で、平成23年度美郷町一般会計予算や特別会計予算など41議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

【行政報告】（一部抜粋および編集）

豪雪関係について

豪雪対策本部を雪害警戒部に切り替え

町内6カ所の観測地点の最大平均積雪量は、2月1日午前8時30分時点の193.0cmで、平成18年豪雪の159.2cmを大きく上回りました。その後は降雪、積雪とも落ち着いており、豪雪対策本部を2月28日午後5時に豪雪警戒部に切り替えて対応しています。早朝一斉除雪の出動回数は、11月が1回、12月が3回、1月が22回、2月が4回の計30回で、昨年より3回の増となりました。今冬は特に家屋等の倒壊や倒木などが多発したことから、除

排雪経費の増額や除雪車両の運転員の増員、除排雪機械の確保などにより体制強化を図り、住民生活への影響を最小限にとどめました。

学校再編について

統合小学校の名称が

千畑小学校「仙南小学校」に決定

千畑地区および仙南地区の統合小学校の学校名等については、両統合小学校開校準備委員会から2月17日に答申がありました。同日、教育委員会内で内容を検討した結果、学校名はそれぞれ「千畑小学校」、「仙南小学校」と承認され、今定例会に関係条例を提出し

ています（関連記事11ページ）。校章と校歌については、両準備委員会からの答申どおり新しく制定することとして、平成23年度中に公募したいと考えています。

平成24年度に開校する美郷中学校の校章については、昨年12月1日から本年1月17日にかけて公募した結果、町内小中学校の児童生徒や地域住民などから、合わせて598点の応募がありました。町内の中学校関係者および町内在住のデザイナーを選考委員に、応募作品の中から10点ほどに絞ったうえで、第2次選考を美郷大使でもある絵本作家の永田萌さんにも加わっていたが、2月14日に行いました。現在、選定された作品の補整を行っており、3月末を目途に決定する予定です。

統合中学校の新1年生から着用する制服については、新しい学校にふさわしく男女共通のブレザーとすることを開校準備委員会総務部会で決定しました。今後は、デザインや付属品などについて細部の検討をした後、平成23年度の夏休み前を目途に決定する予定です。

可決された案件

- 専決処分事項の報告について(4件)
町有施設からの落雷による車両被害(4件)への損害賠償について専決処分した(2件)について報告し、同意を得ました。
- 秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について
- 大曲仙北広域市町村圏組合規約の一部変更について
- 町道の認定について
- 町道の廃止について
- 美郷町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- 美郷町ペット霊園の設置等に関する条例の制定について
- ペット霊園の設置および管理が適正に行われるよう、新たに条例を定めました。
- 美郷町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 美郷町肉用牛導入基金条例の一部改正について
- 美郷町税条例の一部改正について
- 美郷町手数料条例の一部改正について
市町村への権限委譲に伴い、関係する手数料を新たに定めました。
- 美郷町特別会計条例の一部改正について
- 美郷町立学校設置条例の一部改正について(関連記事11ページ)
- 美郷町青少年研修施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 美郷町雁の里山本公園設置条例の一部改正について
- 美郷町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について
- 美郷町道路占用料徴収条例の一部改正について
- 美郷町特定地区公園条例の一部改正について
- 美郷町簡易水道事業特別会計への繰入額について
- 美郷町下水道事業特別会計への繰入額について
- 美郷町農業集落排水事業特別会計への繰入額について
- 平成22年度美郷町一般会計補正予算第10号
- 平成22年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第4号
- 平成22年度美郷町老人保健特別会計補正予算第2号
- 平成22年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第5号
- 平成22年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第4号
- 平成22年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第4号
- 平成22年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算第3号
- 平成23年度美郷町一般会計予算
- 平成23年度美郷町国民健康保険特別会計予算
- 平成23年度美郷町簡易水道事業特別会計予算
- 平成23年度美郷町下水道事業特別会計予算
- 平成23年度美郷町農業集落排水事業特別会計予算
- 平成23年度美郷町後期高齢者医療特別会計予算
- 平成22年度一般会計補正予算第11号
議員発議による意見書の提出(3件)
- 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書の提出について
- 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について
- 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める意見書の提出について

し尿汲み取り料金の改定について

美郷町と大仙市地域のし尿汲み取り料金は、平成10年4月から180リットル当たり1,365円となっていました。が、本年10月1日から180リットル当たり1,600円の新料金が適用されることになりました。

料金改定にあたっては、大仙美郷業者会から平成21年10月16日付けで、料金の据え置きが10年以上であること、現行料金では事業経営が厳しいことなどの理由で、180リットル当たり2,218円に改定する要望書の提出を受けて、住民代表、業者代表、行政担当者による検討委員会を昨年5月31日に設置し、協議を重ねてきました。

農業施策関連について

平成23年産米の生産数量目標については、昨年12月27日付けで県から町に対して、生産数量目標21,806t、面積換算で3,733.90haの通知があり、昨年より1,157t、204.87ha少なくなっています。町では、美郷町水田農業推進協議会を1月21日に開催し、基準単収を584kg、生産数量目標の配分率62.90%、転作率37.10%で全町一律配分と決定し、農業協同組合などの方針作成者より、飯米農家を含むすべての農家に2月上旬に通知しています。

企業誘致・連携 雇用施策関連について

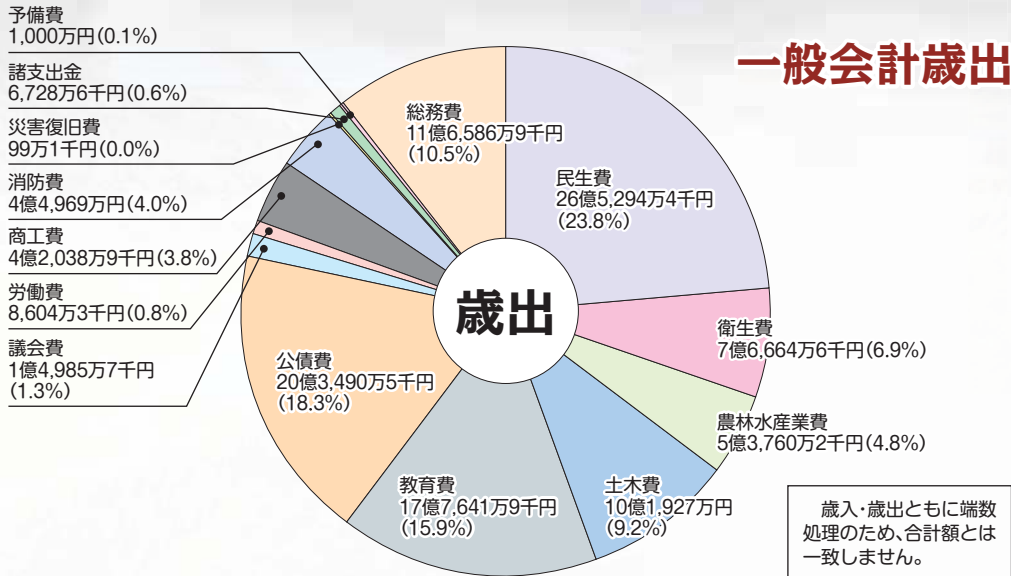
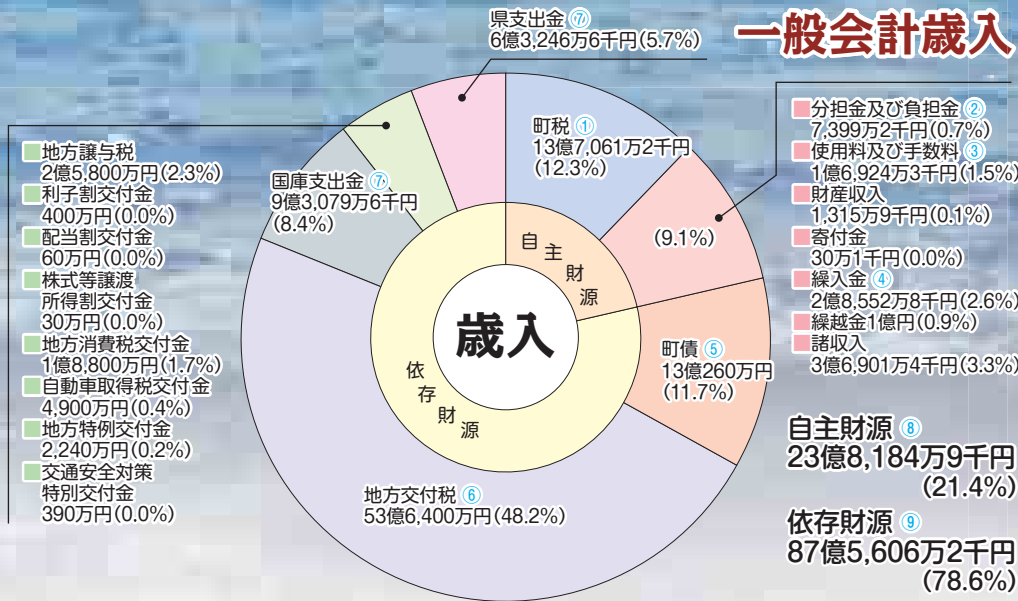
秋田県、大阪府、鳥根県、三重県の自治体や企業関係者による「キーパーソン会議 in 秋田」が1月17日、18日の両日に本町で開催され、町内企業の視察や地域活性化の方策を探る検討会が行われました。会議では、遠隔地の企業連携や製品の販路拡大方策などについて、活発な意見交換が行われ、これを契機に企業連携が促進されることを期待しています。

企業誘致関連については、県と県内市町村等27団体で構成する秋田県企業誘致推進協議会が1月26日に「あきたリッチセミナー in OSAKA」を大阪市で開催し、関西圏の企業等52団体の参加がありました。町は、町が所有している空き工場への進出を中心に説明し、企業立地をPRしました。

雇用対策については、厳しい雇用情勢を受け、管内の就職者を少しでも増やそうと、ハローワークや県、市町で組織する仙北地域雇用促進連絡会議で2月2日に合同面接会を開催し、参加企業38社、127人の求職者が訪れました。この面接会で、町内企業でも採用を内定していますが、引き続き関係団体が連携を強化し、各企業等への働きかけを強化するなど、引き続き雇用確保に努めていきます。

は111億3,791万1千円

平成23年度予算 主要事業の概要



平成23年度一般会計予算が、3月3日から開かれた町議会定例会で可決されました。

一般会計の予算額は、111億3,791万1千円で、前年度当初比2億2,830万5千円(2.1%)の増額となりました。また、一般会計と5つの特別会計を合わせた予算の総額は、147億1,530万5千円で、前年度当初比1億7,075万2千円(1.2%)の増額となりました。

一般会計歳入

歳入のうち、自主財源である町税は、滞納整理対策の強化による公平で適切な課税と収納を見込み、前年度当初比で3,001万8千円(2.2%)の増額、依存財源である地方交付税は、国の財政計画や国勢調査における人口減による影響などに配慮し、前年度当初比で7,800万円(1.5%)の増額となっています。

町債は、後年度負担を考慮し、起債発行額が起債の償還元金を上回らないようにしています。繰入金は、財政調整基金からの繰り入れを最小限に止めるとともに、振興基金から取崩し可能な額を繰り入れし、後年度のさまざまな財政需要に備えて公共施設整備基金へ積み立てます。

一般会計歳出

歳出は、創意工夫を図りながら事務事業の見直しを進めるなど、徹底した経費の抑制や財源の重点配分を行い、メリハリのある予算編成を行いました。経常的経費は、必要最小限で最大の効果が得ることができるよう、きめ細かな予算配分とし、政策的経費は、重点項目を設定して積極的に財源を振り向けています。

町単独事業については、できる限り新たに創設された国の交付金制度を充てることとし、3月補正予算に2億7,019万7千円を計上しました。この補正予算と平成23年度予算を合わせた114億8,10万8千円を本年度に一体的に執行することにより、地域経済の活性化や将来の展望につなげていきます。



キーワード

グラフや本文中の①～⑱の用語を説明します

① 町税

町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など。

② 分担金及び負担金

町が特定の事業を行う場合に、その経費に充てるため、特別に関係のある人から経費の全部または一部を徴収したお金のこと。

③ 使用料及び手数料

町の施設の使用料や、証明書等発行の際の手数料など。

④ 繰入金

基金や特別会計から一般会計に繰り入れられるお金のこと。

⑤ 町債

町が資金調達のために行う長期借入（借金）のこと。

⑥ 地方交付税

自治体ごとの税収の差をならし、どこでも一定水準以上の行政サービスを提供するため、国の税金（所得税、法人税、酒税など）の一部を地方自治体に配分するお金のこと。

⑦ 国庫・県支出金

特定の事業をするために、その経費に使うことを条件として、国や県から交付されるお金のこと。

⑧ 自主財源

町税や使用料・手数料など、町が独自に調達するお金のこと。

⑨ 依存財源

地方交付税や国・県支出金など、国や県から入ってくるお金のこと。

⑩ 人件費

職員の給与、議員や委員の報酬などの経費のこと。

⑪ 扶助費

高齢者や児童、障がい者などを援助するための経費のこと。

⑫ 公債費

地方債の元金と利子などの返済に充てる経費のこと。

⑬ 普通建設事業費

道路や橋りょう、学校、公共施設などの建設に要する経費のこと。

⑭ 補助費等

一部事務組合や各種団体などへ負担金、補助金として支払う経費のこと。

⑮ 物件費

臨時職員の賃金、事業の委託料、郵便料や印刷製本費などの経費のこと。

⑯ 義務的経費

法令や、その性質により支出が義務付けられている経費のこと。全体に占める割合が高いほど財政の硬直化を示す。

⑰ 投資的経費

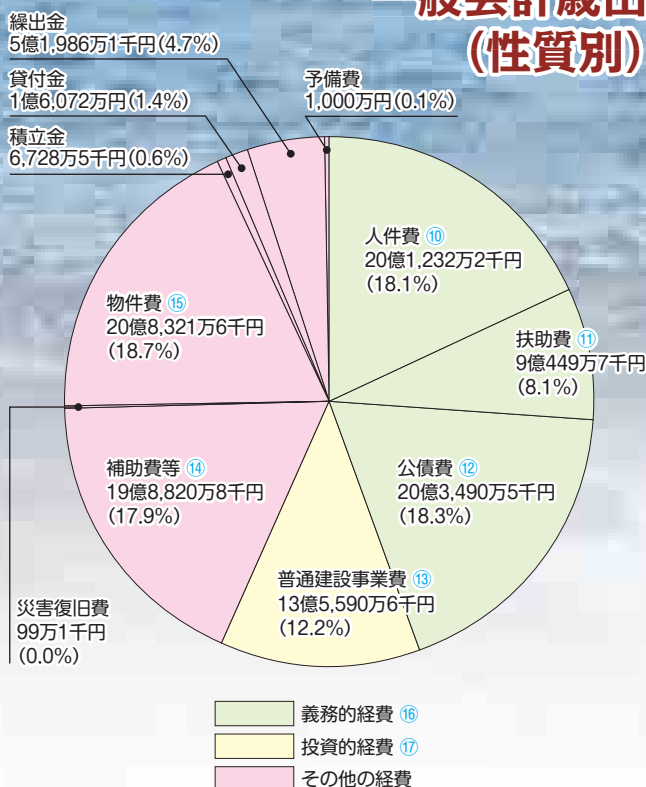
支出の効果が社会資本の形成に向けられる経費のこと。全体に占める割合が高いほど歳出の自由度が高いといえる。

⑱ 基金

特定の目的のために財産を維持したり、資金を積み立てたり、また定額の資金を運用するために設置されるもの。財政調整基金は、町債の繰上償還や災害復旧など、財源に不足が生じたときのための積立金のこと。振興基金は、町民の連携の強化や地域振興を図るための積立金のこと。

一般会計予算額

一般会計歳出 (性質別)



平成23年度特別会計予算 特別会計予算総額35億7,739万4千円

()内は前年度比

国民健康保険特別会計

26億8,262万8千円(0.0%)

自営業の方や退職された方の医療費などに使われます。

簡易水道事業特別会計

3億6,188万円(▲4.3%)

簡易水道施設・設備を管理・運営するために使われます。

下水道事業特別会計

1億7,607万円(1.7%)

下水道施設・設備を管理・運営するために使われます。

農業集落排水事業特別会計

1億8,385万6千円(▲12.6%)

農業集落排水施設・設備を管理・運営するために使われます。

後期高齢者医療特別会計

1億7,296万円(▲9.3%)

75歳以上の高齢者の方などの医療費などに使われます。

まちづくり戦略プロジェクト

平成23年度の主な取り組み

美郷町総合計画『後期基本計画』では、将来の美郷町のために特に力を入れる施策を“まちづくり戦略プロジェクト”と位置づけ、5つのプロジェクト事業に対し各課が連携して取り組んでいます。

平成23年度の各プロジェクトの事業概要をご紹介します。

美郷町総合計画

総合計画は、まちづくりの目標である町の将来像を掲げ、それを実現させるための施策を明らかにするための計画で、計画的に事業を進めていくための指針となるものです。基本構想、基本計画、実施計画の3つの要素で構成され、『後期基本計画』では、平成22年度から平成26年度までの5年間の主な施策や事業を定めています。

農商工連携(地販地消)プロジェクト



希望と活力あふれる
まちをつくる

1 農業と商工業の連携強化

昨年に引き続き「農産加工品チャンピオン大会」を開催し新たな商品を発掘するほか、昨年度チャンピオンとなった漬け物「まひるの恵」や、酒粕を利用して開発された商品などのブラッシュアップや販売・生産体制強化への支援に取り組めます。また、地販地消推進会議や地域間交流会の活動支援を通じ、既存特産品等と併せて町内外への売り込みを推進します。

農産加工品販売拡大支援事業	185万円
ふるさと雇用再生臨時対策基金事業	1,050万円
物販交流団体支援事業	35万円

2 商業と工業の連携強化

起業支援室入居者に対し家賃の一部補助を実施するほか、町内の空き店舗を利用する起業に対して、創業支援一時金の交付などを行います。

企業連携協議会支援事業	25万円
空き店舗対策事業	35万5千円
商工業振興奨励金交付事業	60万円

3 地域内消費の促進

消費者ニーズの把握と地販地消の意義を啓発するアンケート調査を継続します。また、地販地消の取り組み状況や美郷の自然、祭りなどの映像を盛り込んだプロモーションビデオを製作・放映し、町のPRと交流人口の拡大を図ります。



地販地消推進事業(美郷まるごと地販地消事業)	181万7千円
地産地消推進事業	68万7千円
地域商店等活性化事業	50万円

子ども育成プロジェクト



未来を担う
子どもたちをはぐくむ

1 確かな学力を身につけた子どもの育成

学力向上実践研究推進事業の研究成果を各小中学校で共有し活用するとともに、全国学力状況調査などの結果に基づいた子どもの個性に合わせた教育を実践します。

また、児童・生徒に本に興味をもっていただく環境づくりを行うなど、読書活動の活性化を図ります。

学力定着度調査	59万5千円
ブックスタート事業	46万6千円
読書環境充実事業	405万円

2 個性と創造力をもつ子どもの育成

各分野において第一線で活躍している方々との交流や優れた芸術・文化に触れる機会を提供します。また、学校統合に向けた事前交流や、効果的な進路指導と学力・体力の向上、意欲の増進を図ります。

芸術文化活動事業	123万8千円
学校交流事業	160万7千円
青少年教育事業	17万1千円

3 子どもの心と体の健全な育成

食育教育を推進するため、親子料理教室や「みさとっ子元気クリニック」の開催などにより保護者への啓発を図ります。また、運動習慣を身に付けさせるため、スポーツ少年団などの活動を支援します。



子どもの健康づくり・食育推進事業	45万7千円
家庭教育事業(思春期子育て事業)	7万3千円
少年スポーツ振興事業	385万5千円

水環境保全プロジェクト



かけがえのない水環境を
未来へつなぐ

1 水資源の保全と保護

水辺清掃ボランティア活動や植樹活動を継続するほか、湧水群や河川等の水質検査を実施します。また、看板設置などによる不法投棄の防止対策に引き続き取り組みます。

不法投棄防止対策	
水辺清掃ボランティア事業	222万9千円
河川・湧水群等水質検査事業	54万2千円
七滝「水の森」植樹	
農地・水・環境保全向上支援事業	4,922万7千円

2 水環境学習機会の創出と提供

水環境マイスター養成講座の開催や茨城県つくば市との水環境学習交流を引き続き実施します。また、秋田大学との連携事業を取り入れ、さらなる水環境保全事業に取り組みます。

※赤字は秋田大学との連携事業

水環境学習交流事業	69万1千円
水環境マイスター育成事業	23万9千円
秋田大学実験型出前講座開催事業	10万円

3 水とのふれあいの場の提供

水辺を歩こう事業などのイベントを継続するほか、新たに天神堂清水川の遊歩道等を整備します。また、7月1日、2日に開催する「全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会」「名水サミットin美郷」において「水と森を大切に」美郷町のイメージを全国に発信します。

※赤字は秋田大学との連携事業

水辺を歩こう事業	41万7千円
清水川遊歩道整備および	
寺町通り親水公園管理事業	1,069万6千円
全国名水サミットin美郷開催事業	483万5千円
水の芸術に親しむ事業	25万3千円

交流促進プロジェクト



人々がふれあい
活気あふれるまちをつくる

1 地域資源の情報発信と売り込みの推進

町の特産品パンフレットなどを作成し、安全・安心な美郷米や炭酸飲料などの特産品、農産加工品について各種イベントでPRします。また、新たに東京都大田区の消費者を対象に、美郷町都市農村交流推進協議会と連携して農作業体験ツアーを実施します。

うりこめ美郷応援事業

526万4千円

2 学習交流の推進

大田区や茨城県かすみがうら市などとの交流のほか、千屋小学校と東京都御田小学校との児童相互訪問交流を引き続き支援します。また、首都圏などの修学旅行生を対象に農作業体験ツアーを実施します。

大田区子どもガーデンパーティー交流事業	41万9千円
歴史学習交流事業(かすみがうら市学習交流)	19万7千円
子ども双方向交流事業	10万円
都市農山漁村子ども交流事業	10万円

3 友好交流の推進

東京都大田区と音楽や文化を通じた交流を深めるため、友好交流コンサートを開催し、大田区で活動する演奏家と町内演奏家との共演のほか、若手演奏家に演奏場所を提供します。また、「友好都市ふれあいひろば」では、大田区と友好提携を結んでいる長野県東御市とも交流を深め、広く美郷町をPRしていきます。

友好交流コンサート開催事業	136万4千円
友好都市ふれあいひろば開催事業	67万3千円
O T Aふれあいフェスタ参加事業	79万8千円
大田区友好交流事業	27万円

安全・安心プロジェクト



安全で安心して暮らせる
まちをつくる

1 暮らしの安全・安心

防災行政無線の子局39基の整備や、災害時に備えた避難生活用品の計画的な備蓄、自主防災組織の活動支援を継続します。また、火災警報器の設置や個人住宅の耐震診断、耐震補強工事に要する費用の一部補助を継続して行います。

自主防災組織育成事業

249万円

住宅用火災警報器設置促進事業

322万5千円

防災行政無線整備事業

1億3,943万1千円

一般住宅耐震改修促進事業

170万円

2 子どもの安全・安心

老朽化しているわくわく園（六郷幼稚園・保育園）への対応として地質調査および実施設計を行います。また、学校統合に向けて、施設およびスクールバスを整備します。そのほか、各認定こども園への専任看護師の配置や、不審者情報などを保護者に伝える「安全・安心メールシステム」を構築します。

わくわく園・わくわく児童クラブ	
小・中学校施設整備事業	6億4,910万円
遠距離通学者対策事業	6,025万円
看護師配置事業	648万4千円
不審者対策事業	99万1千円
延長保育・一時保育・放課後児童クラブ事業	2,080万2千円

3 社会資本の安全・安心

歩道整備や道路安全施設の整備に取り組むほか、橋梁の長寿命化計画を策定します。

緊急自動車不通解消事業・歩道整備事業	6,850万円
橋梁点検事業	1,000万円

その他主な予算

まちづくり戦略プロジェクト以外の主な予算を
美郷町総合計画の区分に沿って紹介します。

快適なまちをめざして

道路新設改良事業	4億187万1千円
除排雪機械整備事業	1,779万4千円
生活密着型交通体系対策事業	754万8千円
※住宅リフォーム緊急支援事業	800万円
定住情報提供事業	48万6千円

※経済対策として県の助成制度と連携した形で住宅リフォーム費用の一部を助成します。

人がふれあうまちをめざして

※観光施設整備事業	3,617万9千円
地域コミュニティ推進事業	200万円
イベント関連事業	251万円
成人式事業	69万9千円
中学生国際交流事業	177万1千円

※町内外の交流拡大と観光施設等の利用を促進するため、観光施設や各集落へ一体感のある誘導看板を設置します。

自然にやさしいまちをめざして

防犯灯エコ化推進事業	1,270万円
太陽光発電システム普及補助事業	400万円
※ごみ減量リサイクル対策事業	270万7千円
環境維持事業	40万円
地籍調査事業	1,645万7千円

※資源ごみの集団回収に取り組む行政区への助成制度を新設します。また、新たに生ごみコンポスト容器的購入費の一部を助成します。関連記事→25ページ

活力あるまちをめざして

水田農業構造改革対策事業	1,186万5千円
※農林漁業振興臨時対策基金事業	7,663万6千円
モミガラ補助暗渠整備支援事業	350万円
商工会等支援事業	993万7千円
中小企業支援事業	1億5,479万5千円

※大豆や美郷ブランド野菜等の生産に対し、一定の高^{かさ}上げ助成をします。また、農業夢プラン実現事業による農業施設・機械導入費用の一部を助成します。

健やかなまちをめざして

健康づくり・生活習慣改善事業	363万4千円
※特定健康診査等事業	2,615万3千円
各種予防接種事業	5,664万1千円
子育て支援事業	713万6千円
地域生活支援事業	1,455万1千円

※特定健診の検査項目に心電図検査を加えるなど検査内容の充実を図ります。

安全で安心できるまちをめざして

※消防施設整備事業	2,411万9千円
交通安全運動啓蒙事業	62万3千円
チャイルドシート購入助成事業	64万円
青少年健全育成対策事業	51万5千円
防犯対策事業	99万2千円

※防火体制の充実を図るため、耐震性貯水槽を町内3カ所に整備します。

心豊かなまちをめざして

※学校統合事業	813万1千円
学校生活支援員配置事業	2,737万9千円
成人教育事業	168万8千円
高齢者教育事業	17万8千円
全国高等学校総合体育大会開催事業	824万円

※「美郷町学校再編計画」に基づき、各開校準備委員会との連携のもと、円滑な開校に向けた取り組みをします。(統合中学校校歌・校章の制定ほか)

町民主体のまちをめざして

※公共施設再編事業	6,245万6千円
町有林保育事業	353万2千円
職員能力向上事業	208万円
協働・参画のまちづくり事業	456万7千円

※「美郷町公共施設再編計画」に基づき、学友館改修工事設計業務を実施します。また、南行政センター敷地内にスクールバスの車庫を整備します。

「学校再編による 空き施設等の活用計画(案)」を 取りまとめました。

子どもたちにとって望ましい教育環境を整備し、適正な学校規模を目指す「美郷町学校再編計画」に基づき、平成25年度までに6つの校舎（昨年4月に統合した旧六郷東根小学校を含む）が空き施設になります。

町ではこのほど、これらの空き施設等の活用方法などを定めた「学校再編による空き施設等の活用計画(案)」を取りまとめました。



■3月16日に、学校再編による空き施設等活用住民検討委員会の近藤委員長(中央)と佐藤副委員長(左)から松田町長に答申書が手渡されました。

学校再編による空き施設等の活用計画(案)

1. 交流人口の拡大等の観点からの『宿泊交流施設』

→仙南東小学校

美郷町公民館や美郷総合体育館「リリオス」等との連携による活用幅の拡大が期待できます。

2. 歴史文化資料等の適正な保存の観点からの『民俗資料等の展示収蔵施設』

美郷町学友館や坂本東嶽邸等と
→千畑南小学校
の連携による活用幅の拡大が期待できます。

3. 社会体育の振興の観点からの『屋内球 技場(クレーコート等)』

→千畑南小学校

町の地理的中心部に位置しているため、利便性の確保が期待できます。また、施設利用対象者を考えた場合、美郷中学校との連携が期待できます。

4. 地域コミュニティ振興の観点からの『集会施設や防災施設等』

→千畑中学校

千畑交流センター、ふれあいセンターの集会施設機能を集約し、北体育館および社会体育広場グラウンドの機能を移転することで、区内で不足傾向にある集会施設機能が充足するとともに、社会体育施設の利便性が向上します。

5. 雇用の拡大や起業支援の観点からの『企業用施設』

→旧六郷東根小学校、仙南西小学校、金沢小学校

3校については、企業等の活用について、一定期間(統合後、概ね3年程度)の募集を行います。ただし、活用が成立しない場合は、解体または新たな行政需要等による活用を検討します。

活用計画の策定に向けて

町では、空き施設となる校舎や体育館などの活用策を検討するため、平成22年5月に「学校再編による空き施設等活用住民検討委員会(委員長:近藤道哲町商工会長)」を設置しました。委員には、町内の各団体の代表者や空き施設となる学校のPTAの皆さんなど14名の方々を委嘱しています。委員会では、学校の現地視察や県内外の先進事例の視察を含め、これまでに計11回の検討会議を行ってきました。

また、町議会とは現地視察や先進事例の視察を含め、7回の意見交換を行いました。さらに、幼稚園・保育

園の保護者や小学校のPTAの皆さんとの意見交換を4回行い、空き施設等の活用についてのご意見をいただいています。

住民検討委員会では、これらの意見を参考としながら検討を重ね、3月16日に活用計画について町長に答申書を提出しました。学校再編による空き施設等の活用計画(案)は、住民検討委員会の答申を踏まえて町が取りまとめたものです。今後は、この案について町民の皆さまからご意見をいただき、成案化に向けて検討を深めてまいります。

「美郷町公共施設再編計画の見直し案」を取りまとめました。

町では、「美郷町公共施設再編計画」に基づき、公共施設の再編事業を進めています。

このたび、「学校再編による空き施設等の活用計画（案）」の具体化や、公共施設再編計画策定後における情勢の変化などにより、計画の見直しが必要となりました。このため町では、これらの情勢を考慮し、再編後の施設の機能や廃止・解体などの内容を再検討した「美郷町公共施設再編計画の見直し案」を取りまとめました。

ご意見を
お寄せください

「学校再編計画による空き施設等の活用計画（案）」と「美郷町公共施設再編計画の見直し案」についてご意見をお寄せください。今月の広報紙に折込のご意見はがきや、町ホームページのトップページにある『町へのご意見・ご要望はこちら』をご利用ください。締切は4月30日(土)です。

■見直しを行った施設と見直し後の施設の用途等

	施設名	見直し前の用途等	見直し後の用途等
集会施設	千畑交流センター	廃止・解体	J Aに無償譲渡
	ふれあいセンター	機能を拡充する	地域コミュニティセンターに転用
体育館	北体育館	現状のまま	廃止・解体か他用途への転用
資料館	学友館	現状のまま	展示機能を改修し、収蔵機能を一部現千畑南小学校に移転する
	郷土資料館(収蔵庫兼展示室)	廃止・解体の妥当性の検討	廃止・解体
	郷土資料館(わら細工資料館)	廃止・収蔵庫機能への転用の妥当性の検討	廃止・解体
町営住宅	上鍵田町営住宅	廃止・解体	耐用年数内は現状のまま(耐震等の安全性が確認されたため)
	安楽寺町営住宅	廃止・解体	耐用年数内は現状のまま(耐震等の安全性が確認されたため)
その他の施設	社会体育広場野球場	現状のまま	廃止(機能を現千畑中学校に移転)
	社会体育広場テニスコート	現状のまま	廃止(機能を現千畑中学校に移転)
	トレーニングセンターみさと	現状のまま	統合中学校「美郷中学校」のセミナーハウスに転用
	合同事務所(仙南)	現状のまま	廃止・解体
	旧仙南福祉センター事務所	現状のまま	除雪センターに転用

統合小学校の学校名が決定

「千畑小学校」 「仙南小学校」

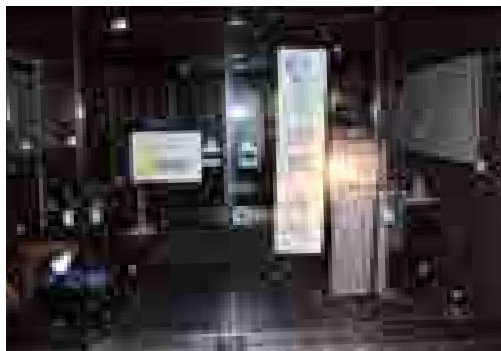
2月17日に千畑、仙南両地区の小学校開校準備委員会から教育委員会に各地区の統合小学校の学校名について、答申書が提出されました。同日行われた教育委員会で答申どおり、千畑地区統合小学校の学校名を「千畑小学校」に、仙南地区統合小学校の学校名を「仙南小学校」とすることを承認し、3月定例会で条例を改正しました。

学校再編 今後の予定

- 平成24年4月「美郷町立美郷中学校」開校
現在町内に3校ある中学校を統合し、現六郷中学校校舎に「美郷中学校」を開校します。
- 平成25年4月「美郷町立千畑小学校」
「美郷町立仙南小学校」開校

千屋小学校、千畑南小学校を統合して、現千屋小学校校舎に「千畑小学校」を開校します。また、仙南東小学校、仙南西小学校、金沢小学校を統合して、現仙南中学校校舎に「仙南小学校」を開校します。

東北地方太平洋沖地震 被災地への支援の輪広がる



■11日、役場庁舎、保健センター、公民館の3カ所に避難所を設置



■12日、避難所（役場庁舎）で地震情報を伝えるテレビを見つめる人々



■11日、町内3カ所に給水所を設置

要援護者全員の無事を確認

3月11日午後2時46分に三陸沖を震源とする「平成23年東北地方太平洋沖地震」が発生し、美郷町では震度4の強い揺れを観測しました。地震の発生と同時に町内の公共施設を含むすべての家屋が停電しました。

町では同日午後2時50分「美郷町災害警戒部」を設置し、被害状況等の情報収集と対応に2日間、24時間態勢であたりました。13日午後5時15分以降は、緊急時の態勢を整えながら、通常業務の範囲内で対応しています。

また、要援護者の安否確認を12日から2日間、町職員が行政協力員、民生委員の協力を得て行い、全員の無事を確認しました。

この地震により、後三年地区で住宅兼事務所の外壁損壊とそれに伴う車両損壊、飯詰駅前地区で商店の倉庫の土壁損壊が発生しました。公共施設関係では、上深井地区で水道管が破裂したほか、新町地区で消火栓の漏水が発生しましたが、すでに復旧しています。

美郷町災害警戒部（総務課内）
☎0187(84)1111

救援物資

皆さまの温かいご支援
ありがとうございます



救援物資の受け付けを役場庁舎、六郷出張所、仙南出張所の3カ所で行っています。お預かりした物資は秋田県を通じて被災地に送られます。3月20日現在、たくさんの町民の皆様からご協力いただき、ダンボール約150箱分の物資を仙北地域振興局に搬入しました。皆様の温かいご支援、本当にありがとうございます。

救援物資は3月23日現在、新品のタオルとバスタオルに限定して受け付けさせていただいております。救援物資の品目および受付期間は被災地の状況などにより変更となる場合がありますので、お手数をおかけしますが、下記窓口でご確認ください。

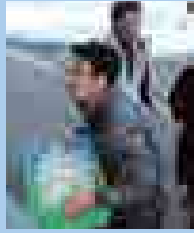
問●救援物資受付窓口（総務課内）☎0187(84)1111

食糧の提供・ボランティア

ご協力ありがとうございます

■町避難所への食糧の提供

埜 常観 様
戸澤 勉 様
深澤 均 様
吉川牛乳店 様
旬菜友の会(直売所) 様
太子食品工業株式会社 様



■被災者受入施設・岩手県大船渡市への食糧の提供

照井味噌醤油醸造元 様

■救援物資仕分け作業ボランティア

皆様からお預かりした救援物資の仕分け作業などに、たくさんのボランティアの皆さんからご協力いただきました。

【千畑中学校3年】

細井 望夢 様
深澤 翔平 様
鈴木 彩希 様
佐藤 真美 様
田村 優美 様
富樫 結衣 様
森川優一郎 様
進藤 竜次 様
草薙 晃平 様
鈴木 清雅 様
高橋樹莉亜 様
高橋 綺夏 様
高山 仁 様
進藤 麻斗 様
長谷川知紀 様
田澤知可子 様
椎谷 千花 様
石井 溪太 様
高橋 舞 様
佐々木海都 様



高橋 卓也 様
煙山 春奈 様
福田 美桜 様

【大曲高校3年】

鈴木 彩香さん

【一般・みさぼーたー・民生児童委員】

佐藤ミエ子 様	田村キン子 様
佐藤 睦子 様	田村 純子 様
高橋 陽子 様	高橋 龍子 様
高橋 勵子 様	福島 要子 様
坂本 ユリ 様	高橋久美子 様
高橋 幸 様	播間美知子 様
照井 律 様	田口アツ子 様
高橋 悦子 様	高橋のり子 様
佐藤 定子 様	進藤 敏美 様
田口 恵子 様	杉澤美保子 様
高橋 惇 様	武藤 裕子 様
武藤 弘子 様	高階 春男 様
星山 逸子 様	

お名前に記載漏れがある場合は、お手数をおかけしますが下記までご連絡ください。
連絡先●町総務課秘書広報班☎0187(84)1111

美郷町に避難された方々へ

被災者受入施設を開設しています 温泉施設の無料利用券を交付しています

美郷町では県外から美郷町に避難された方々の受け入れ先として「トレーニングセンターみさと」と「いきいき館」に被災者受入施設を開設しています。また、避難された方々には町内の温泉施設の無料利用券を交付しています。

県外から美郷町に避難された方は、下記相談窓口までご連絡ください。

連絡先●避難相談窓口(総務課内)☎0187(84)1111

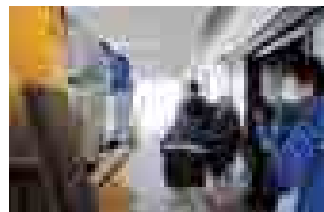
節電にご協力ください

徹底した節電・省エネの取り組みが、大規模停電の回避や計画停電を縮小することにつながります。町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

一人でも多くの方に、一食でも多く温かい食事を 岩手県大船渡市へ食糧を輸送

町は3月23日、震災で大きな被害を受けた岩手県大船渡市に米2トンと水540リットル、味噌200キログラム、醤油300リットル、味噌汁の具材となる乾燥野菜を支援物資としてお届けしました。大船渡市から「米と味噌が欲しい」という要請を受けたもので、現地での荷下ろし作業のため、町職員10名も同行しました。

午後1時ころ大船渡市役所に着いた町職員らは戸田公明市長と面会し、町と町議会から大船渡市へ宛てられたメッセージを手渡しました。職員らはその後、市役所から車で5分ほど離れた公民館に向かい、物資の荷下ろし作業を行いました。公民館には全国各地から届いた支援物資が種類ごとにたくさん保管されており、支援の輪が全国に広がっている様子を伺い知ることができました。



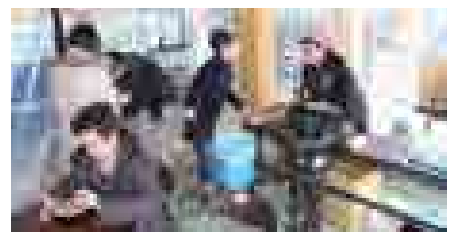
▲戸田市長(左)にメッセージを手渡す町職員
◀現地のボランティアとともに物資を保管場所へ運搬しました。

道の駅雁の里せんなん 緊急企画

「美郷ため中」で震災募金

被災者支援のための募金を集めようと、3月20日に道の駅雁の里せんなんで美郷ため中が販売されました。

1杯500円のうち200円が募金として寄付されるこの企画。用意した100食は2時間ほどで完売しました。





町の話題

秋田銀行六郷支店 町に豪雪見舞金を寄付

このたび秋田銀行六郷支店（高橋伸一支店長）より美郷町へ、豪雪災害の見舞金として現金15万円を寄付していただくことになり、2月23日に役場庁舎で高橋支店長から松田町長に目録が手渡されました。見舞金は職員の皆さんの募金によるものです。松田町長は、「いただいた見舞金は豪雪による被害を受けた農業施設への支援など、一連の取り組みに使わせていただきます。ありがとうございます」と述べました。秋田銀行六郷支店の皆さん、本当にありがとうございました。



美郷まんま おいしいよ 幼稚園・保育園の給食に「美郷まんま」

安全で安心な食材を使った郷土の料理に親しんでもらおうと、2月25日に町内3つの幼稚園・保育園の給食で「美郷まんま」が提供されました。味付きの具材は「美郷まんま」を製造・販売している美郷づくし研究会（坂本浩之会長）から提供していただきました。

園児たちは美郷町産の野菜や牛肉がたくさん入った「美郷まんま」に大喜び。初めて食べて園児は「味が付いていて美味しい」と話し、たくさんの園児がご飯をお代わりしていました。



わくわく園のお茶会 茶道・日本舞踊などの伝統文化を体験

3月2日に、わくわく園（六郷幼稚園・保育園）でお茶会が開かれ、年長組の34名が茶道と日本舞踊を体験しました。

町芸術文化協会六郷支部の皆さんの協力により毎年恒例となったこの催し。かわいらしく正座をした園児のみなさんが、お抹茶の味や日本舞踊に親しむ姿が見られ、楽しく伝統文化を学びました。

指先で文字を書いたり、新聞を読んだり シルバー向け「iPad教室」が開かれました

3月4日に千畑交流センターで「シルバー向け iPad 教室」が開かれ、受講生20名が指先で簡単に操作できる話題のiPadの操作方法を学びました。この教室は、インターネットプロバイダー株式会社インターリンクの社会貢献活動の一環として行われました。

受講生は、講師からiPadの基本的な操作方法の説明を受けた後、漢字検定や新聞、ゲーム、メール、電子辞書など、さまざまなソフトを体験しながら楽しく学びました。



朗読ボランティア・ダンボ 「元気なふるさと秋田づくり県民運動」で 表彰状を受賞

3月8日に仙北地域振興局で「元気なふるさと秋田づくり県民運動」の表彰式が行われ、保坂進仙北地域振興局長から受賞した6団体に表彰状が手渡されました。表彰は地域住民の自主的、主体的な地域活動を顕彰しようとして行われているもので、今回が4回目です。美郷町からは、目の不自由な人に町広報紙などを録音したカセットテープを届けている朗読ボランティア・ダンボ（沢田舞子会長）の皆さんが受賞しました。

ダンボの皆さん、おめでとうございます。

大曲ロータリークラブ

このたび大曲ロータリークラブ（板先達会長）から美郷町に、絵本46冊を寄贈していただくことになり、3月3日に役場庁舎で松田町長に目録と絵本が手渡されました。松田町長は、「本は子供たちの情操教育のためにも必要ですし、読書を推進するような社会環境にもなってきています。美郷町の蔵書が増えることはたいへんありがたいことだと思います」とお礼の言葉を述べました。

大曲ロータリークラブからは昨年度も大型絵本13冊を寄贈していただき、学友館や図書館ボランティアの読み聞かせ活動などで有効に活用しています。

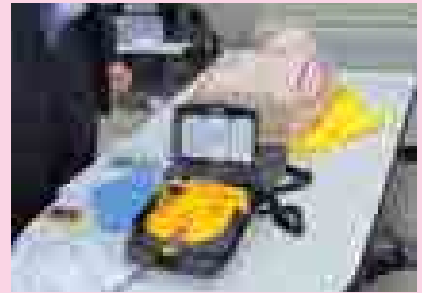


寄贈ありがとうございます

秋田県水難救済会

このたび秋田県水難救済会から美郷町に自動体外式除細動器（AED）訓練用器具1台を寄贈していただきました。同会では水難事故防止の啓発を図るため、自治体や団体などへの寄贈事業を行っています。また、昭和25年から「青い羽共同募金」を行っており、集められた募金を救助活動や訓練、水難事故防止の啓蒙活動などに活用しています。

今回寄贈していただいた訓練用具は、六郷中学校（平成24年度開校美郷中学校）に配置し、AEDの操作訓練に活用させていただきます。ありがとうございます。



日差しや鳥のさえずりに穏やかな春を感じる頃となりました。しかし、心中はなかなか心静かとは言えない春ではないでしょうか。異常気象や自然災害などを通じた自然に対する畏怖から、将来に漠とした不安を感じてしまう春です。

特に先月の大地震は、私たちに大きな爪跡を残しました。亡くなられた方や家屋喪失など甚大な被害に遭われた方には、お悔やみとお見舞いを申し上げます。町内でも、他県に比べると軽微とは言うものの、停電による断水や生活への支障など広く影響がありました。幸い、大きな混乱はなかったと認識しておりますが、これは皆さんの冷静な判断と適切な行動のおかげです。もちろん、町職員も懸命にがんばりましたが、改めて皆さんに感謝を申し上げます。また、被災された方々への支援については、どうか引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

一方、一定の備えはしていたものの課題も目につきました。一部の未整備地域を除き、防災行政無線を通じて避難所設置や給水情報などをお伝えしましたが、「音量が小さく聞こえない」というご指摘を頂きました。改めて、防災行政無線の留意点の周知不足を実感しました。以前にもお願いしておりますが、防災行政無線の放送を認識した段階では、テレビなどの室内音を遮断し、窓を開けて音を聞いていただくようお願いいたします。また、長時間停電を想定した避難所間の連絡手段の確保や発電機の手配なども、再検討の必要性を強く実感しました。何事も経験から得ることがありますので、今回の経験を活かし、今後も絶対にならないとは言えない災害に備えていきたいと思っております。皆さんにも、「その時」への準備を再検証してもらいたいと思います。「備えあれば憂いなし」です。また、こうした災害には絶対的に助け合いの精神が必要です。地域の助け合いを皆さんで再確認するとともに、現在もまだ続いている大地震の影響、生活全般の窮屈さについて、助け合いの精神で共に耐え、被災地の復興につなげていきましょう。



町議会定例会で施政方針を述べる松田町長（3月3日）

風

「その時」

美郷町長 松田 知己

ご卒業・ご卒園 おめでとうございます

〔 3月12日から18日にかけて、小中学校と幼稚園・保育園で卒業・卒園式が行われました。卒業・卒園者数は次のとおりです。 〕

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ■千畑幼稚園・保育園(なかよし園) 56名 | ■千屋小学校 46名 |
| ■六郷幼稚園・保育園(わくわく園) 34名 | ■千畑南小学校 17名 |
| ■仙南幼稚園・保育園(すこやか園) 49名 | ■六郷小学校 55名 |
| ■千畑中学校 65名 | ■仙南東小学校 15名 |
| ■仙南中学校 62名 | ■仙南西小学校 18名 |
| | ■金沢小学校 17名 |



千畑幼稚園・保育園(なかよし園)



六郷小学校



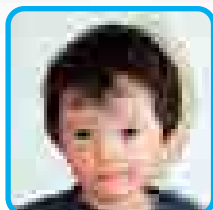
仙南西小学校



千畑中学校 校長先生からいただいた卒業証書をしっかりと握りしめて

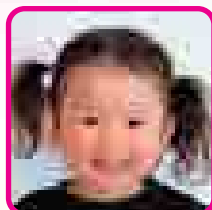
むし歯のない子

3月11日に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった子どもたちです。



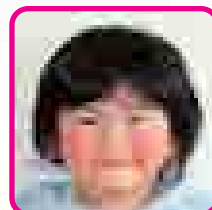
れいお
小林 滯空 ちゃん
(鶴水)

朝晩の仕上げみがきをしています。



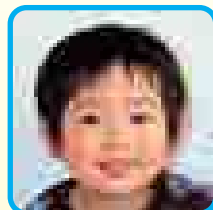
るう
柴田 琉羽 ちゃん
(橋本)

寝る前に仕上げみがきをしています。



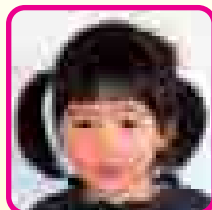
るい
鈴木 琉唯 ちゃん
(琴平)

仕上げみがきをがんばっています。



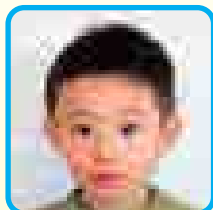
ひだか
高階 陽崇 ちゃん
(第一晩)

泣いても仕上げみがきをしています。



ゆかり
畠山 由佳理 ちゃん
(宝門町)

お母さんが仕上げみがきをしてくれます。



あおい
三輪 葵 ちゃん
(旭町)

夜の歯みがきをしっかりとしています。



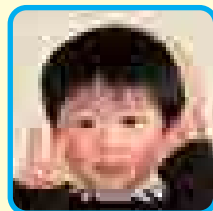
ひろと
鈴木 滉翔 ちゃん
(赤城)

歯みがきは嫌いだけど、がんばってみがいています。



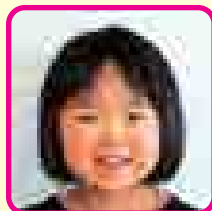
ひろと
高橋 広翔 ちゃん
(下畑屋)

甘い飲み物やお菓子は食べないようにしています。



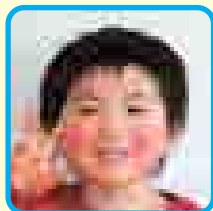
らいと
嶋田 來人 ちゃん
(安城寺上)

お気に入りの歯ブラシで毎日みがいています。



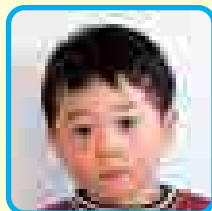
しずく
本間 しずく ちゃん
(上畑屋)

お兄さんと一緒に歯みがきをしています。



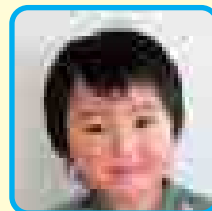
こうせい
鎌田 煌生 ちゃん
(本田)

寝る前に仕上げみがきをがんばっています。



ゆうすけ
加賀 雄佑 ちゃん
(新町)

仕上げみがきをがんばっています。



りょうた
田口 涼太 ちゃん
(安城寺上)

毎日歯みがきをがんばっています。

投票日は
4月10日(日)

「投票へ行こう 創ろう 元気な秋田」 秋田県議会議員一般選挙

1. 日程等について

投票日●4月10日(日)
投票時間●午前7時から午後7時まで
※入場券を忘れずにお持ちください。

2. 美郷町で投票できる方

平成3年4月11日以前に生まれ、平成22年12月31日までに美郷町に住民登録をして、引き続き3か月以上町内にお住まいの方
※投票には、町の選挙人名簿に登録されていることが必要です。

3. 期日前投票について

【期日前投票ができる人】
選挙の当日に仕事や旅行などで投票所に行けない見込みの方

【期日前投票の時間】 午前8時30分から午後8時まで

【期日前投票に必要なもの】
入場券（すでに発送しています）
入場券裏面の「宣誓書」に住所、氏名および理由などをあらかじめ記入して期日前投票所にご持参ください。

■期日前投票ができる期間と場所

4月2日(土)から4月5日(火)まで→美郷町役場のみ

4月6日(水)から4月9日(土)まで→美郷町役場、六郷出張所、仙南出張所の3カ所

日付・曜日		4/1(金)	4/2(土)～4/5(火)	4/6(水)～4/9(土)	4/10(日)
期日前 投票所	美郷町役場(旧千畑庁舎)	告示日	投票できます		投票日
	六郷出張所(学友館)		×	投票できます	
	仙南出張所(公民館)		×	投票できます	

4. 不在者投票の請求は、お早めに

仕事や旅行などで他の市町村に滞在されている方、またはそのような見込みのある方は、滞在地において不在者投票ができます。請求用紙は美郷町選挙管理委員会（美郷町役場総務課内）にありますので、滞在先の住所を書いたメモなどをご持参のうえ、お早めにお手続きください。

不在者投票の請求用紙は町のホームページから

もダウンロードできます。請求用紙の提出方法など手続きの詳細についてもホームページに掲載していますので、ご確認ください。

また、病院や施設に入院または入所されている方は、その病院や施設等で不在者投票ができる場合がありますので、まずはその病院等にお早めにお問い合わせください。

問い合わせ●美郷町選挙管理委員会・美郷町明るい選挙推進協議会事務局(美郷町役場総務課内)
☎0187(84)1111(内線1205)

第25回全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会

名水サミット in 美郷

とき 7月1日(金) ところ 美郷町公民館

「名水百選」に選定された全国の自治体関係者が集い、シンポジウムを通じて水環境保全の取り組みの輪を全国に広げます。講演、小中学生の学習発表、パネルディスカッションなどを行います。どなたでも参加できます。



美郷の魅力をPR 美郷町ふるさと大使

美郷町ふるさと大使

町の観光資源や物産などを広く情報発信するため、町とゆかりのある6名の方々に「美郷町ふるさと大使」を委嘱しています。大使の皆さんには、友好都市大田区で開催されるイベントの誘客や、清水・ラベンダーなどの写真が印刷された特製名刺の配布などの観光宣伝活動にご協力いただいています。

このたび、ふるさと大使の皆さんから、その活動の様子やふるさとへの思いを記したメッセージをいただくことになりました。今月号から6カ月連載で紹介いたします。

ふるさと大使として

鈴木 鷹雄

経済や産業構造の激変によって地方はますます過疎化が進み、その地域に合った暮らし方、地域のあり方があらためて問われている昨今、全国各地で「ふるさと大使」制度を創設する動きが加速しているようです。美郷町でも合併後の平成18年に

「美郷町ふるさと大使」制度が発足いたしました。元々は「六郷町ふるさと観光大使」でしたが、合併に伴って対象が広域になったため、資源、人材が大幅に増えて活動範囲も広まり、寺田明司氏（六郷出身）、三浦喜代治氏（仙南出身）、私（千畑出身）の3名が町より「美郷町ふるさと大使」を委嘱されました。

「ふるさと大使」制度は今や全国で見られるようになり、北は北海道、南は九州沖縄までの大使が一致団結して「全国ふるさと大使連絡会議」が発足するまでになっています。特にここ数年は、全国各地の市町村でも「ふるさと大使」制度を創設する動きがさらに加速しているように思えます。それも、地方分権が進展するとともに自立を迫られ、ふるさとをアピールする必要性が高まってきたことが要因かもしれません。

各市町村においても緊縮財政の中にあるながらも知恵を絞り、それぞれがふるさとの良さを地道にですが、長期戦の心構えを持ってさまざまなアピールをしようと意気込んでおります。

過日においても、「全国ふるさと大使連絡会議」全国大会では、幸いにもスピーチの時間があり、各テーブルに美酒「美郷」と「ニテコサイダー」を置かせていただきました。会員の皆さまに試飲していただきながら、町の物産・観光の宣伝スピーチをすることが出来ました。試飲の結果は「ニテコサイダー」は昔ながらの味でおいしく、「美郷」の方は女性向きで、すっきりとして飲みやすいとの感想もあり、大変好評でした。

現在は都市一極集中によって地方社会は人口の流出による過疎化、高齢化、後継者不足などによって経済が停滞し、都市との格差が大きな問題となっています。

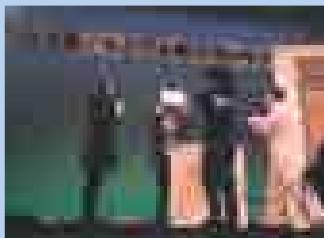
「全国ふるさと大使連絡会議」では、このような現状に憂慮するだけではなく、何か地方の活性化のためのお手伝いが出来ないか、という視点に立って「ふるさと」のために何をやるか、具体的な活動によって、過疎化した地方の援護射撃が出来るよう会員同士、意見交換や情報交換を行ったり、効果的な役割を果たせるよう試行錯誤しながら活動していきます。

私たち、首都圏で暮らしている者にとつては幾つになってもふるさとには懐かしいかぎりです。最近は何も重ねるごとにますます故郷の思いは募ります。自然豊かな四季折々の景色と山と水。それに、「おっ、えぐ来たな」の同級生の一言が私達、ふるさとを離れた者にとつては一番の癒しです。

非力ながらもふるさとのために、もう少し頑張ってみようかなと思う今日この頃です。

鈴木 鷹雄 さん

- 美郷町千畑地区（安城寺）出身
- 埼玉県入間市在住 71歳
- 美郷町ふるさと大使、美郷町千畑ふるさと会会長、首都圏秋田県人会連合会理事、首都圏秋田県人会経理部次長、全国ふるさと大使連絡会議会員
- 趣味は骨董品収集。昨年「開運なんでも鑑定団」に出演したところ、放送終了後同級生や親類などから多数の電話をいただいたほか、秋田県新春交歓会や全国ふるさと大使新年交流会などで話題になりました。



平成23年度全国高等学校総合体育大会

2011 熱戦再来 北東北総体

開催まであと

4 ヵ月

初のブロック開催

高校生アスリートの祭典、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）「2011 熱戦再来 北東北総体」が、秋田、青森、岩手の3県を会場に7月28日から開幕します。8月20日の閉会式まで、29競技33種目が行われます。秋田県での開催は1984年以来27年ぶりです。

インターハイは1963年の新潟大会からスタートしました。昨年の沖縄総体までは、原則として都道府県単位で行われてきましたが、開催地の負担が大ききことなどから、今回の大会からブロック開催となりました。

美郷町で熱戦再び

美郷町では自転車競技（トラックレース）が、8月9日～11日の間、美郷町自転車競技場を会場に行われます。自転車競技といえば、平成19年の秋田わか杉国体が記憶に新しいのではないのでしょうか。トラックレースのスピードとスリル感、そして選手の激闘が、秋田県で唯一の自転車競技場を有する美郷町で再び繰り広げられます。

トラックレースの見どころ

自転車競技は、戦うフィールドによってまったく違った魅力を秘めるスポーツです。大きく分けると、トラック競技場で行われるトラックレースと一般道を走るロードレースなどに分けられます。さらにこれがいくつかの種目に分かれています。今回は美郷町で行われるトラックレースの一部種目についてご紹介します。

タイムトライアル

ひたすらタイムを求めて走り抜けるスピード競技。1kmタイムトライアルの場合、走行時間はおよそ61秒～63秒で、時速にすると58km前後です。

スプリント

2～4名の選手が同時にスタートし、先着を争うレース。相手より前に出ると、風除けに利用されてしまうなど作戦上の不利があるため、ゴール前の200m付近までは互いにけん制し合います。ゴール手前の爆発的な瞬発力と、それまでの駆け引きがこのレースの見どころです。

チームスプリント

1チーム3名で編成され、3週のタイムトライアル

で競われるレース。それぞれの選手が1周回ずつ先頭を引いた後にチームから離れ、最後の1人がゴールしたときのタイムで勝敗が決まります。それぞれの選手の役割が決まっているため、チームワークが何よりも大切な種目です。

ケイリン

日本で生まれ発展してきた競技「ケイリン」。先頭を走る選手の風圧によるハンディを解消するため、ペースメーカーが先頭を走り、ゴールまで残り600m付近で走路を離れます。ペースメーカーが退避するまでの間は、ベストポジションをキープするために激しい駆け引きが行われ、退避後は一気にスピードアップ。時速70kmという速さで一気に駆け抜けます。

自転車競技の日程

【開会式】

日にち●8月8日(月)

場 所●美郷総合体育館リリオス

【競技(トラックレース)】

日にち●8月9日(火)～11日(木)

場 所●美郷町自転車競技場

【競技(ロードレース)】

日にち●8月12日(金)

場 所●仙北市田沢湖周回特設
ロードコース

税 務 課

事業主の皆さんへ

eTAX 電子申告をご利用ください!

4月1日から地方税ポータルシステム（eTAX：エルタックス）を利用したインターネットによる町税の電子申告を開始します。エルタックスの電子申告を利用することにより、自宅やオフィスなどから、複数の市町村にまとめて申告手続きを行うことができます。

利用時間●午前8時30分～午後9時
(土日祝日、年末年始12月29日～1月3日を除く)

詳しい内容や手続きについては(社)地方
税電子化協議会へお問い合わせ下さい。
ホームページ <http://www.eltax.jp/>
☎0570(081)459
☎03(5765)7234(I P 電話から)

※税に関することは町税務課までお問い合わせください。

次のような手続きがご利用いただけます

【個人町・県民税関係】

- 給与支払報告
- 給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出
- 普通徴収から特別徴収への切替申請
- 退職所得に係る納入申告および特別徴収票・特別徴収税額納入内訳届出
- 公的年金等支払報告 など

【法人町民税関係】

- 中間・確定・修正申告 など

【固定資産税（償却資産）関係】

- 全資産申告
- 増加資産・減少資産申告
- 修正申告 など

固定資産税に関する帳簿の縦覧を行っています

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行っています。ご自分が所有している固定資産の内容などを確認することができます。

手数料●無料

その他●本人確認ができるもの（運転免許証、健康保険証など）をご持参ください。

※固定資産税の納税義務者以外の方が縦覧する場合には委任状が必要です。

※土地・家屋価格等縦覧帳簿には所有者名や住所は記載されていません。

期 間●4月1日(金)～5月31日(火)

時 間●午前8時30分～午後5時15分

場 所●美郷町役場税務課窓口

問い合わせ●町税務課 課税班 ☎0187(84)4902

建 設 課

水洗便所への改造費用を助成しています

ご自宅のトイレを下水道や農業集落排水に接続するための工事資金を助成しています。右記の秋田県住宅リフォーム緊急支援事業との併用受給が可能です。詳細は、町ホームページまたは建設課上下水道班までお問い合わせください。

【補助の額】 下水道接続工事費の3分の1以内（最大10万円）

【補助の要件】

- ・下水道または農業集落排水処理区域内にある自ら居住する住宅のトイレを水洗に改造する方
- ・町の指定を受けた町内業者が施工する工事
- ・次に該当しない方
 - 税金等（各種使用料を含む）の滞納のある方
 - 新築住宅、すでに下水道に加入している方

**秋田県住宅リフォーム
緊急支援事業**

秋田県では、住宅の増改築・リフォームに対し、工事費の10%、最大20万円を補助しています。詳細は、秋田県のホームページ「美の国ネット」または下記までお問い合わせください。

問●仙北地域振興局建設部 建築課
☎0187(63)3113

問い合わせ●町建設課 上下水道班 ☎0187(84)4910

豪雪被害へも 県の営農維持緊急支援資金が使えます

この冬の豪雪により、農業生産施設および樹園地等に大きな被害を受けた農家は、災害復旧に必要な資金を確保するため、県の営農維持緊急支援資金を利用できます。ただし、県の雪害復旧支援対策事業または国の果樹経営支援対策事業を使用した場合は、補助残を貸付限度額とします。

この資金について町では利子補給を行いますので、どうぞご利用ください。詳しくは農政課までお問い合わせください。

【各農協の問合せ先】

秋田おばこ農協

千畑支店 ☎0187(85)4111

六郷支店 ☎0187(84)1444

仙南支店 ☎0187(82)1111

秋田ふるさと農協

金沢総合支店 ☎0182(37)2122

資金の使途●平成23年の営農に必要な運転資金または豪雪による災害復旧に必要な資金

貸付対象者●①異常気象による農作物の減収者

②豪雪による農業生産施設・樹園地等の被災者

※原則として米戸別所得補償に加入している者

融資限度額●①平成22年の農作物の減収額を限度とします。(前年比較)

②国・県の補助事業を利用した場合はその補助残、利用しない場合は原状回復に要する経費を限度とします。

貸付利率●無利子

基準利率2.85%に対し、県1.175%・町1.0875%・融資機関0.5875%を利子補給します。

融資期間●平成23年1月～平成23年11月

償還期間●5年以内(据置1年)以内

融資機関●各農業協同組合、銀行、信用金庫等

問い合わせ●町農政課 農業振興班 ☎0187(84)4908

農地等を宅地等に転用する場合は 手続きが必要です

農業振興地域内の農地等(農用地区域)を宅地等に転用する場合は、農用地区域から除外する手続きが必要です。

除外手続きには通常約4カ月半から半年という長い期間を要することから、1年間に取り扱うことができる件数に限りがあります。そのため、長期的な計画のもとで手続きを進めています。

やむを得ず農用地区域農地等を利用して住宅を建築するなどの事業を行わなければならない場合は早めに町農政課までご相談ください。

※除外目的や農地の条件などによって除外手続きができない場合もあります。

■農業振興地域とは

農業の健全な発展と国土資源の合理的な活用の観点から、おおむね10年間にわたって総合的に農業の振興を図るべき農用地と位置付けられた地域のことです。

美郷町では『農業振興地域の整備に関する法律』に基づき「美郷農業振興地域整備計画」を定めています。この計画では六郷地区の都市計画用途区域を除いた美郷町全域が農業振興地域になっています。

農業振興地域整備計画の変更(除外・用途変更)申し出の受付期間は

4月1日(金)～4月28日(木)です。

申し出の際は事前に農政課までご相談ください。

問い合わせ●町農政課 農村整備班 ☎0187(84)4908

4月から資源ごみの収集方式を統一
六郷地区の搬出方法が変わります

■4月からは「びん・缶」「ペットボトル」を町指定袋に入れて近くのごみ集積所へ

びん・缶類


びん・缶類はキャップを取り外し、中を水洗いしたら、まとめて「びん・缶専用」袋に入れ、可燃ごみと同じごみ集積所に搬出してください。

スチール缶・アルミ缶の分別は必要ありませんが、缶をつぶさないでください。



45ℓ (10枚入り) 180円前後

ペットボトル

 の表示されているペットボトルは中を水洗いし、キャップを取り外して「ペットボトル専用」袋に入れ、可燃ごみと同じごみ集積所に搬出してください。ラベルははがさなくて構いませんが、容器をつぶさないでください。



45ℓ (10枚入り) 160円前後

※「びん・缶専用」および「ペットボトル専用」指定袋は町内のほか、大仙市でもお買い求めいただけます。

古紙類

ひも等で十字に縛り、六郷地区の方は地域の古紙収集拠点に、千畑・仙南地区の方はごみ集積所に搬出してください。



指定袋収集方式にはこのような利点があります

- アルミ缶、スチール缶、びん類を分別する作業がなくなります。
- びん・缶、ペットボトルを可燃ごみと同じごみ集積所に搬出できるようになります。
- 1月～3月の期間のびん、缶、ペットボトルの収集回数が月1回から、月2回に増えます。

粗大ごみの戸別有料収集

4月の申込期間は4月11日(月)～18日(月)です

広報美郷平成23年3月号24ページで粗大ごみの収集日を毎月第1木曜日と記載していますが、よりたくさんの方に周知を図るため、収集日を毎月第3木曜日に変更します。これに伴い、申込期間も変更となりました。変更後の収集日・申込期間は次のとおりです。

4月の収集日●4/21(木)

申込期間●4/11(月)～18(月)

5月以降の粗大ごみの収集日
(毎月第3木曜日)

5月19日、6月16日、7月21日、8月18日、
9月15日、10月20日、11月17日

※申込期間は収集日の10日前から3日前までです。

粗大ごみ戸別有料収集の流れ

① シルバー人材センターに電話で申し込む。
美郷町シルバー人材センター(中央行政センター(旧役場六郷庁舎)内) ☎0187-84-0307
受付時間は午前8時30分～午後5時
土日祝日は受付していません。

② 粗大ごみ収集券を取扱店で購入する。
粗大ごみ収集券は1シート1,000円
(1枚200円×5枚綴り)です。
必要枚数は粗大ごみの重量によって異なります。
お申し込みの際ご確認ください。

③ 必要枚数の粗大ごみ収集券を貼った粗大ごみを玄関先等に搬出する。
収集日の午前8時までにご搬出してください。
収集への立会いは不要です。

問い合わせ●町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

ごみ収集日の曜日のとらえ方について

ごみの収集日は、曜日ごとに定められています。第1週と第2週のとらえ方は次のとおりですので、確認のうえ指定された日にごみを出してください。

例1

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

例1の場合、「第1水曜日は1日」「第1木曜日は2日」「第2水曜日は8日」です。

例2

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16

例2の場合、「第1水曜日は6日」「第1木曜日は7日」「第2水曜日は13日」です。

ごみ集積所の整備費用を助成しています

青空集積所（ごみ袋の上にネットをかけただけの集積所）は、カラス等の動物による被害や歩行者等の通行の妨げになるおそれがありますので、この制度を活用して集積所の整備をお願いします。

対象●自治会や町内会などが設置・管理しているごみ集積所

助成額●整備費用の3分の2以内（上限20万円）

生ごみ処理機等の設置費用を助成しています

生ごみの減量化を図るため、次の生ごみ処理機等の設置費用を助成しています。

【生ごみ処理機】

生ごみを約4分の1から20分の1に減らすことができ、処理された生ごみを有機肥料として利用できます。

対象●町内に住所があり居住している方で、初めて生ごみ処理機を購入する方

助成額●購入費用の2分の1以内（上限5万円）

【生ごみ処理コンポスト】

電気代がかからず、食べられる物すべてを分解できるため、生ごみを大幅に減らすことができます。また、分解されたものは堆肥として利用できます。

対象●町内に住所があり居住している方で、初めて生ごみ処理コンポストを購入する方

助成額●購入費用の2分の1以内（上限5千円）

※設置個数の上限はありませんが、1世帯につき1回限りの助成です。

水辺環境クリーンアップ作戦 「美郷をもっときれいにし隊」隊員を募集しています

日程●4月24日(日) 小雨決行
午前6時45分 美郷町役場庁舎前集合、受付、日程説明
午前7時～ 作業開始（2時間程度）
清掃区域●千畑地区丸子川
申込●不要

【準備するもの】

動きやすく、濡れてもよい服装でご参加ください。長靴、帽子、雨具、タオルを忘れずにご用意ください。飲み物、軍手、ごみ袋は町で用意します。

【その他】

大雨などの際は開催を中止する場合があります。クリーンアップの実施を確認する場合は、当日の午前6時～6時45分までに下記までお問い合わせください。

水環境保全
プロジェクト

問い合わせ●町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

住民生活課

設置期限まで残り2カ月!

住宅用火災警報器の購入費用に補助金を交付しています

■交付の基準

次の①から③の条件すべてに該当する場合は申請により補助金が交付されます。

- ①町内に住所を有し、平成18年6月1日以前に建築された自ら所有する住宅に住んでいる方。
- ②鑑定合格証（NSマーク）が付いている住宅用火災警報器であること。
- ③町内の販売店で購入した住宅用火災警報器であること。

■補助金の額 ※1世帯につき1回限り

購入費用の2分の1以内（上限5,000円）

■手続きの方法

商品を購入後、次の書類を住民生活課に提出してください。

- ①住宅用火災警報器購入費補助金交付申請書
- ②商品の領収書（購入者の氏名が書かれたもの。レシート不可）
- ③製品カタログ等の写し

■その他

申請書は住民生活課窓口で準備しています。また、町ホームページからダウンロードできます。



平成23年5月31日まで必ず設置しましょう。
設置場所は寝室と階段です。

警報器が被害を最小限に食い止めた!

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部管内の事例を紹介します。

一人暮らしの居住者が、蚊取線香を専用の容器でフタをしらない状態で使用していたところ、就寝中に容器をひっくり返してしまったため出火しました。居住者は飲酒していたため気づきませんでした。警報音に気づいた隣人が通報、バケツで初期消火を行いました。

4月3日～9日は
春の火災予防運動期間です。
火の取り扱いに注意しましょう。

問い合わせ ● 町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

企画財政課

地上デジタル放送への移行はお早めに!

平成23年7月24日で地上アナログ放送は終了します

地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機については、新たにデジタルテレビを購入する方法と、既存のアナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法があります。アンテナについては、ご家庭の電波受信状況により、アンテナの向きの調整や新規アンテナの設置が必要となる場合がありますので、お早目の対応をお願いします。

地デジの準備にあたり分からないことは、総務省秋田県テレビ受信者支援センターまでお問い合わせください。

【地デジに関する問い合わせ先】
総務省秋田県テレビ受信者支援センター
(デジサポ秋田) ☎018(803)1100

低所得世帯への支援があります

- 支援内容 ● 簡易チューナー1台を無償で給付し、設置・操作方法を電話でサポートします。チューナーの訪問設置、アンテナ改修等はいりません。
- 支援対象 ● 市町村民税非課税世帯（世帯全員）で、まだ地上デジタル放送に対応していない世帯
※NHKとの放送受信契約が必要です。
- 申込方法 ● 申込書、世帯全員が記載された住民票の写し、世帯全員分の市町村民税非課税証明書を揃えて総務省地デジ支援実施センターへ郵送してください。

※申込書は、同センターへ電話またはインターネットで請求していただくか、町企画財政課、六郷出張所、仙南出張所で入手してください。

申込期限 ● 平成23年7月24日(日) ※当日消印有効

申・問 ● 総務省地デジ支援実施センター
☎0570(023)724
URL <http://www.hidejishien.jp>

問い合わせ ● 町企画財政課 情報統計班 ☎0187(84)4901(内線2004・2005)

人間ドック等の助成対象が拡大されました

今年度より、町の国民健康保険に加入している方は人間ドックのほか、脳ドック受診に対する費用の一部助成を受けることができるようになりました。

また、後期高齢者医療に加入している方も、人間ド

ックおよび脳ドック受診に対する費用の一部助成を受けることができるようになりました。手続き等については福祉保健課医療保険班までお問い合わせください。

種類	「人間ドック」および「脳ドック」	
対象	町国民健康保険に加入している方 40歳～74歳	後期高齢者医療に加入している方
助成額	【人間ドック】 日帰り 上限2万円 宿泊 上限3万円 還暦にあたる方（共通） 上限3万円 【脳ドック】 日数に関係なく 上限2万円 ※人間ドックと脳ドックの助成を重複して受けることはできません。	【人間ドック】 日帰り 上限2万円 宿泊 上限3万円 【脳ドック】 日数に関係なく 上限2万円 ※人間ドックと脳ドックの助成を重複して受けることはできません。
条件	・美郷町に住民登録または外国人登録していること ・美郷町国民健康保険または後期高齢者医療に加入していること ・保険税（料）などを滞納していないこと	
実施医療機関	人間ドック町契約医療機関 秋田県総合保健センター、大曲中通病院、仙北組合総合病院、平鹿総合病院、市立横手病院 脳ドック町契約医療機関 平鹿総合病院、大石脳外科クリニック	人間ドック町契約医療機関 大曲中通病院、仙北組合総合病院 脳ドック町契約医療機関 大石脳外科クリニック
その他	町契約医療機関で受診できない事情がある場合は、他の医療機関で受診しても助成を受けることができます。他の医療機関で受診する場合は手続き等が必要ですので、受診予約する前に福祉保健課医療保険班にご連絡ください。	

問い合わせ ● 町福祉保健課 医療保険班 ☎0187(84)4907

「あきた子育てふれあいカード」ガイドブックを配布しています

平成21年7月より、子育て家庭優待事業としてガイドブックの配布を行っています。このたび、事業開始から1年余りが経過し協賛店舗も増えたことから、持ち歩きやすいサイズの新しいガイドブックを作成しました。

対象世帯には3月中旬から順次配布していますのでどうぞご利用ください。

子育て家庭優待事業とは

中学生以下子どもまたは妊婦のいる家庭に「あきた子育てふれあいカード」を配布し、協賛店でカードを提示すると、そのお店が設定した優待サービスを受けられるものです。

対象 ● 中学生以下子どもまたは妊婦のいる世帯
配布方法および時期 ●

下記①～③に該当する世帯には、4月1日以降に役場福祉保健課または六郷出張所、仙南出張所で配布しますので、窓口までお越しください。

- ①中学生または就園前の児童のいる世帯
 - ②妊婦のいる世帯
 - ③今後、妊娠届・出生届（第1子）を提出する方
- ※幼稚園・保育園、小学校に在籍する児童がいる世帯には、各園・小学校を通じて3月に配布しました。
 ※ガイドブックは1世帯につき1冊の配布です。2冊以上配布された場合は、お手数をおかけしますが、上記窓口にご返却ください。

問い合わせ ● 町福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907(内線1504)

早期総合健診のお知らせ

4月5日(火)から町の健診が始まります
(国保加入者の方は、今年度から心電図検査が追加されます)

平成23年度の町の健診が4月5日(火)から次の日程で始まります。

受診通知書(採取容器等)は、それぞれの地区の健康推進員を通じて戸別に通知しています。

新規の受診、保険の変更、転入などで新たに受診を希望される方は、美郷町保健センターまでご連絡ください。

※受診通知書に書かれている注意事項をご確認のうえ受診してください。

ご注意ください

千畑地区、六郷地区の子宮がん健診は、総合健診とは別の日程で行います。

六郷・千畑地区の子宮がん検診日程表

受付時間 ● 午前5時30分～午前7時

月日	会場
4月 8日(金)	美郷町保健センター (旧六郷保健センター)
13日(水)	
21日(木)	
27日(水)	みさと福祉センター
5月13日(金)	
24日(火)	美郷町ふれあいセンター

早期総合健診日程表

六郷地区

※健康保険者証・健康手帳をご持参ください。

受付時間 ● 午前5時30分～午前8時

実施月日	対象行政区名	乳がん検診 骨粗しょう症検診	会場
4月 5日(火)	中通り・荒川・七滝・四ツ屋・明田地	—	美郷町六郷東根コミュニティセンター (旧六郷交流センター)
6日(水)	押切紀の国・関田・中村・善元寺	あり	
7日(木)	本館・大荒田・浮池・遠槻・下鑑田	あり	
11日(月)	大町・上町・荒町	あり	
12日(火)	新町・東高方町	あり	
14日(木)	旭町・宝門町	あり	
15日(金)	本道町・赤城・米町	あり	
17日(日)	平日に受診できない方	あり	
18日(月)	上鑑田・中鑑田	—	
19日(火)	馬町・西高方町・琴平・古町	あり	
20日(水)	小安門団地・野中・細筑・雀柳・北雀柳・作山	あり	

千畑地区

※健康保険者証・健康手帳をご持参ください。

受付時間 ● 午前5時30分～午前8時

実施月日	対象行政区名	乳がん検診 骨粗しょう症検診	会場
4月22日(金)	千屋北部・千屋南部	あり	みさと福祉センター
25日(月)	千屋中部・善知鳥	—	
26日(火)	小荒川・大坂	あり	
28日(木)	土崎南部・第一暁	—	
5月 6日(金)	土崎北部	あり	
9日(月)	本堂中部・本堂西部	—	
10日(火)	本堂東部	あり	
11日(水)	元本堂南部・元本堂北部	—	
12日(木)	黒沢・第二暁	あり	
15日(日)	平日に受診できない方	あり	
16日(月)	一丈木	あり	
17日(火)	下畑屋・安城寺上・安城寺下・羽貫谷地	—	
18日(水)	塚	あり	

◀ 次ページに続きます

実施月日	対象行政区名	乳がん検診 骨粗しょう症検診	会場
5月19日(木)	大畑・大柳・湯竹	—	美郷町ふれあいセンター
20日(金)	外川原・中野	あり	
23日(月)	上畑屋	あり	

仙南地区

※健康保険者証・健康手帳をご持参ください。

受付時間 ● 午前5時30分～午前8時

実施月日	対象行政区名	乳がん検診 骨粗しょう症検診 子宮がん検診	会場
4月5日(火)	上前郷・米ノ口・茨嶋・石神・長岡森	あり	金沢コミュニティセンター
6日(水)	野際・寺田	—	
7日(木)	明田地・上野荒町・下野荒町・籠林	—	
8日(金)	後三年・元村・四ツ谷	あり	後三年コミュニティセンター
11日(月)	新田・本田・下夕堰・菅谷地・八卦熊堂・谷地川・山本	あり	金沢西根コミュニティセンター
12日(火)	石柳・笹巻・釜蓋	—	
13日(水)	大久保・万願寺・今泉・百目木	あり	飯詰コミュニティセンター
14日(木)	上秣沢・下秣沢・上深井	—	
15日(金)	南町・駅前・扇田・都野	あり	美郷町南行政センター (旧仙南庁舎)
17日(日)	平日に受診できない方	あり	
18日(月)	川原保・中関・金沢谷地中・森先・下前郷・中前郷	あり	
19日(火)	上千間谷地・下千間谷地・町田・天神堂	あり	
20日(水)	御前・上中野町・下中野町・佐野	あり	
21日(木)	中島藤原・橋本・鶴水	—	

協会けんぽに加入している
ご家族の方へ

問 ● 全国健康保険協会秋田県支部 ☎018(883)1893

協会けんぽ（旧社会保険）に加入している40歳以上75歳未満の被扶養者の方は、町の早期総合健診を受けることができます。受診の際は、協会けんぽ発行の受診券と保険証をご持参ください（一部自己負担があります）。

子宮頸がん・乳がん無料検診対象者へのお知らせ がん検診無料クーポン券をご利用ください

日本のがん検診受診率を50%に上げることを目標として、女性特有のがんについて対策が実施されています。

今年度は、次に該当する方が有効期間内に1回限り無料で受診できます。対象者には「がん検診無料クーポン券」と「受診案内」を送付しています。ご自分の健康のため、クーポン券を使って受診しましょう。受診方法は、町の早朝総合健診で検診を受ける方法と個別に医療機関で検診を受ける方法があります。「受診案内」に記載してある申込方法を確認のうえ、受診してください。

早期総合健診
がん検診無料クーポン券に関する問い合わせ先
町福祉保健課 健康対策班
(美郷町保健センター内)
☎0187(84)4900

■子宮頸がん検診 無料クーポン券 対象者

年齢	生年月日
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

■乳がん検診 無料クーポン券 対象者

年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

※40歳以上の方は、子宮頸がん・乳がん検診の両方を受診できます。

福祉保健課

65歳以上の皆さまへ

「温泉施設利用券」「はりきゅうマッサージ施術券」の
交付を延期します

例年、4月から「温泉施設利用券」と「はりきゅうマッサージ施術券」の交付を行っておりましたが、このたびの地震の影響により、両券の交付に必要な物資の調達が困難となっているため、誠に申し訳ありませんが、当分の間、両券の交付を延期させていただきます。

利用者の皆さまには、たいへんご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、両券の交付開始時期については、交付の目的が明らかになり次第、広報紙等でお知らせする予定です。

問い合わせ ● 町福祉保健課 地域包括支援班 ☎0187(84)4907(内線1506)

介護用品を給付します

在宅介護者の負担軽減を図るため、下記の介護用品を給付します。希望される方は、次のとおり申請してください。

対象者 ● 次の①か②に該当する方を介護している方
(一人暮らしの場合は本人)

- ①要介護認定で要介護度4または5と認定された方
- ②特別障害者手当または障害児福祉手当受給者

給付内容 ● 紙おむつ・尿取りパット

給付時期 ● 4月、6月、8月、11月、12月、2月の6回

【申請に必要なもの】

- ・介護保険被保険者証または障害者手帳の(写)
- ・印鑑

【申請・問い合わせ】

町福祉保健課 地域包括支援班

☎0187(84)4907(内線1506)

みさと福祉センター(美郷町社会福祉協議会)

☎0187(85)2294

除雪や家周りの手入れなどの
日常生活を支援します

高齢者の在宅生活を支援するため、軽度生活援助事業を実施します。希望される方は、次のとおり申請してください。

対象者 ● 65歳以上の方のみの世帯で、軽度な日常生活上の援助を必要とする方。ただし、**町民税非課税世帯**に限ります。

支援内容 ● 玄関前の除雪、家の周りの手入れなど

利用料金 ● シルバー人材センターの単価の1割の金額
(例 除雪1時間1,000円 → 1割負担なので利用料は100円)

【申請に必要なもの】 ・印鑑

【申請・問い合わせ】

町福祉保健課 地域包括支援班

☎0187(84)4907(内線1506)

美郷町シルバー人材センター

(中央行政センター内) ☎0187(84)0307

中央ふれあい館

美郷町中央体育館・美郷町野球場
利用申し込みは「中央ふれあい館」まで

【美郷町中央体育館(旧六郷体育館)】

利用時間 ● 午前9時～午後10時

休館日 ● 毎週月曜日(国民の祝日にあたる場合は翌日)、12月29日～翌年1月3日

受付窓口 ● 美郷町中央ふれあい館

受付時間 ● 上記休館日以外の午前8時30分から午後5時15分まで。

6月20日から9月15日までの期間は、改修工事のため使用できません。工事が終了次第、お知らせします。

【美郷町野球場(旧六郷野球場)】

4月1日から受付窓口が変わりました

利用期間 ● 7月1日～10月31日 午前5時～午後9時

受付窓口 ● 美郷町中央ふれあい館

受付時間 ● 毎週月曜日(国民の祝日にあたる場合は翌日)と12月29日～翌年1月3日以外の午前8時30分から午後5時15分まで。

4月1日から6月30日までの期間は、改修工事のため使用できません。工事が終了次第、お知らせします。

問い合わせ ● 美郷町中央ふれあい館 ☎0187(84)2822(FAX兼)

幼稚園・保育園の臨時職員を募集します

募集内容	保育士・幼稚園教諭、または保育補助員 ※保育補助員は資格を必要としません。	清掃員
募集人員	フルタイム職員 7名 (有資格者優先) パートタイム職員 3名 (有資格者優先)	1名
勤務場所	町内認定こども園 (幼稚園・保育園)	なかよし園 (千畑幼稚園・保育園)
雇用期間	平成23年5月1日～平成24年3月31日	
勤務時間	フルタイム職員 週40時間以内 パートタイム職員 午後3時以降3時間、週18時間	1日2時間程度 週5日
時給	790円～890円 ※その他手当なし	710円
加入保険	フルタイム職員 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険 パートタイム職員 労災保険	労災保険
申込期限	平成23年4月14日(木)	
申込方法	応募はハローワーク大曲(☎0187(63)0035)を通じて行ってください。	

問い合わせ ● 町教育委員会 教育総務課 ☎0187(84)4914

平成23年度美郷町奨学生を募集します

経済的な理由により修学が困難な学生を援助するため、奨学金の貸し付けを行っています。

対象者
保護者が美郷町に居住し、経済的な理由で修学が困難である人 ※ただし、他の奨学資金団体の貸与が決定した場合は、町の奨学金を受けることができません。
貸与額
大学・短大・2年以上の専門学校 月額4万円 高等学校 月額1万5千円
償還方法
卒業の月の1年後から10年以内(無利子) ※返還は原則として年賦または半年賦となります

受付期間 ● 4月1日(金)～5月13日(金)

提出書類 ● ①奨学生願書

- 教育総務課窓口で配布しています。また、町ホームページからダウンロードできます。
- ②平成22年の世帯全員の所得がわかるもの
 - 町・県民税申告書や所得税確定申告書の写し
 - ③本人および保証人の住民票
 - ④入学先の在学証明書
 - ⑤高校生は出身中学校、大学・短大・専門学校は出身高校の調査書

提出先 ● 町教育委員会教育総務課 (役場庁舎2階)

貸与決定 ● 6月に採否を通知します。決定された方の奨学金は4月にさかのぼって貸与します。

問い合わせ ● 町教育委員会 教育総務課 ☎0187(84)4914

水辺めぐりウォーキングを開催します

県内で一番早く桜の便りが届く勢至公園付近をウォーキングします。ぜひご参加ください。

日程 ● 4月22日(金)

・トレーニングセンターみさと集合

【バス移動】午前8時30分出発→にかほ市金浦町 着
・勢至公園付近をウォーキング(約7km)します。

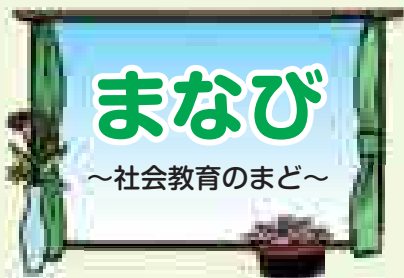
参加料 ● 1,300円 ※一般参加の方の料金です。

定員 ● 35名 (定員になり次第、締め切ります)

申込期限 ● 4月15日(金)

申込方法 ● 下記まで電話でお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】
美郷町総合型スポーツクラブ事務局または
町教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
☎0187(84)4916



響きあい 共に育つ 「人づくり」

生涯学習団体交流会



町内のサークルや団体の学習交流会として、「院展」に出かけたり、情報交換の場、研修の場を設けています。

3月3日に、秋田県教育庁生涯学習課副主幹（兼）社会教育班長の皆川雅仁さんを講師に迎え、「白神の山々と日本海が教えてくれたもの」と題して講演をしていただきました。講演で皆川さんは、あきた白神体験センターでの経験に触れ、「自分の立ち位置を知れば謙虚になる」「自分が楽しく学んでいれば成果が得られる」と参加者に語りました。引き続き行われた地区ごとの情報交換では、サークル活動を活発化するために、「若い世代の加入を促進したり、展示・発表の機会をたくさん作った方がいい」という声が聞かれました。

★交流会の様子★



研修会の講演の様子



情報交換の様子

問い合わせ

教育委員会 生涯学習課 社会教育班 ☎0187(84)4915

土日祝日も夜7時まで利用できます!

六郷出張所 (美郷町学友館)

住所 美郷町六郷字安楽寺122番地
☎0187(84)4904 ☎0187(84)4040
FAX 0187(84)3763

仙南出張所 (美郷町公民館)

住所 美郷町飯詰字北中島37番地1
☎0187(84)4915 ☎0187(83)2280
FAX 0187(83)2451

出張所の業務時間 **午前9時～午後7時** 出張所 4月の休業日

出張所の休業日 **毎週月曜日**

(国民の祝日にあたる場合は翌日)、
12月29日から翌年1月3日



出張所ではこのような業務を行っています

下記の証明書の発行

- 戸籍関係証明書 (戸籍抄本・戸籍謄本など)
- 住民票
- 印鑑証明書
- 所得証明書
- 課税証明書
- 非課税証明書
- 納税証明書
- 軽自動車税納税証明書
- 土地建物その他の証明 (資産証明書等)
- 外国人登録証明書
- 身分証明書
- 合併証明書

税や使用料の収納

- 町税の収納
- 町営住宅使用料の収納
- 保育料の収納
- 上下水道使用料の収納

その他

- 死亡届・死産届の受理
- 埋火葬に関する手続き
- 町税や各種使用料の納付書の再発行
- 国民健康保険証等の再発行
- 各課への文書等の取次ぎ

**旧町村の印鑑登録証をお持ちの方は
必ず新しい印鑑登録証に更新後おいでください
更新は平日に役場住民生活課で手続きをしてください**

旧町村の印鑑登録証では印鑑証明書を発行することができませんのでご注意ください。
[手続きに必要なもの] ・旧印鑑登録証 ・認印

次の届出は出張所では取り扱っておりません

住所に関する届出	・転入届 ・転出届 ・転居届 ・世帯主変更届	役場住民生活課に届出してください。
戸籍に関する届出	・出生届 ・婚姻届 ・入籍届 ・離婚届 ・転籍届 ・養子縁組届 等	役場住民生活課に届出してください。 ※土日祝祭日または夜間にあたる場合は役場日直または宿直に届出してください。

国民年金からのお知らせ

こんなときは第3号被保険者の届出が必要です

第2号被保険者（厚生年金保険や共済組合に加入している方）に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入することになります。この加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。また、このときの国民年金保険料は第2号被保険者の加入している年金制度が負担しますので、ご自分で納める必要はありません。

第3号被保険者に該当したときの届出以外にも、次のような場合には届出が必要です。

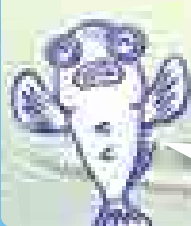
■次に該当する場合は届出が必要です。

届け出が必要な場合	被保険者種別 (変更前→変更後)	届出先
<ul style="list-style-type: none"> 配偶者である第2号被保険者が会社を退職したとき 配偶者である第2号被保険者の扶養から外れたとき 配偶者である第2号被保険者と離婚したとき 配偶者である第2号被保険者が65歳になったとき 	第3号 ↓ 第1号	住所地の市町村
<ul style="list-style-type: none"> 本人(第3号被保険者)が就職して厚生年金や共済組合に加入したとき 	第3号 ↓ 第2号	勤務先
<ul style="list-style-type: none"> 配偶者である第2号被保険者の加入している年金制度が変わったとき 例)厚生年金→共済組合 	第3号 ↓ 第3号 <small>※種別は変わりませんが届出が必要です</small>	第2号被保険者の勤務先
<ul style="list-style-type: none"> 本人の住所が変わったとき 	—	第2号被保険者の勤務先

問い合わせ

町住民生活課 戸籍年金班 ☎0187(84)4903


なるほど上下水道 No.55 飲もう上水道・流そう下水道




★浄化槽の使用について★


こんにちは。ハリーちゃんです。今回は合併浄化槽を設置した後、使用する皆さんに気をつけていただきたいことをお知らせします。

合併浄化槽は、し尿だけでなく台所や風呂、洗濯などの生活雑排水も一緒に処理する浄化槽です。そのため、さまざまな性質の汚水を処理する能力が要求されるので、家族の皆さんの協力がとても大切です。





このように毎日のちょっとした心がけで浄化槽の機能が十分に発揮できますし、経費の節約にもつながります。今年度も「合併浄化槽設置補助金」がありますので、まだ設置されていない方は町の水環境保全のためにもぜひ利用してくださいね。



例えば、
①台所では▶使った油は、流しなどに流さず、ゴミと一緒に出す。三角コーナーに細かいネットをかぶせる。
②洗濯では▶洗剤や漂白剤は適量をはかって使う。
③トイレでは▶トイレットペーパーを使い、紙おむつ等は絶対に流さない。などにご協力ください。

★水道・下水道加入推進中★

問い合わせ

町建設課 上下水道班 ☎0187(84)4910

4月の健診カレンダー

会場／美郷町保健センター(旧六郷保健センター)

問／町福祉保健課 健康対策班(美郷町保健センター内) ☎0187(84)4900

内容	日時	対象
4カ月児健診	4月28日(木) 受付／12:30～12:45	平成22年12月生まれ
10カ月児健診	4月22日(金) 受付／12:45～13:00	平成22年6月生まれ
1歳6カ月児健診	4月6日(水) 受付／12:30～13:00	平成21年8月～9月生まれ
ポリオ予防接種	4月26日(火) 受付／12:30～13:15	1回目・2回目 平成22年9月30日までに生まれたお子さん
母子手帳交付	毎週火曜日(祝祭日を除く) 受付／9:30～11:30	※交付希望の方は事前に健康対策班にご連絡ください。



もとだて児童館へおいでよ!



1・2月の児童館の様子

小学生に集団活動の場を提供し、健全な遊びを通して協調性と社会性を身につけ、心身ともに健やかな育成を目指して活動しています。



『節分工作』
鬼の起き上がりこぼしを作ったよ。
紙のボールをぶつけて、鬼たいじ!



『和風クレープでおひなさまを作ってみよう』
美味しそうなおだいらさまとおひなさまの出来上がり。
食べるのがもったいないね。

4月の開館

日にち	時間	事業内容	申し込み
16日(土)	10:00 ~ 15:00	自由にあそぼう!	不要
23日(土)	10:00 ~ 15:00	入学・進級おめでとう会	要

担当 ● 町福祉保健課 福祉班 ☎0187(84)4907(内線1504)・もとだて児童館 ☎0187(84)1004



みんな集まれ!

子育て支援の催し

4月

問い合わせ

なかよし園 ☎0187(85)3115
わくわく園 ☎0187(84)0023
すこやか園 ☎0187(83)2100

事業名	対象・内容	期日	場所	時間
なかよし園開放	子育て支援・自由遊び	毎週月～金曜日(平日のみ)	なかよし園	9:30～11:30
ひまわり広場	0～3歳児「はじめましての会」	4月15日(金)		
	0～3歳児「誕生会」	4月22日(金)		
子育て相談	子育て相談	毎週月～金曜日(平日のみ)	わくわく園	10:00～12:00
あそびにおいて	はじめまして!	4月18日(月)		
	おもちゃであそぼう	4月20日(水)		
	絵本をみよう	4月22日(金)		
	親子であそぼう	4月25日(月)		
	4月生まれのお誕生会	4月27日(水)		
子育て相談室開放	子育て相談・自由遊び	毎週月～金曜日(平日のみ)	すこやか園	9:30～11:30
子育て広場「ひだまり」	「はじめまして よろしくね!」	4月20日(水)		
	4月生まれのお誕生会	4月27日(水)		
わんぱく(ママさん)広場	4月はお休みになります。 5月からの開催をお楽しみに!	5月から毎月第2水曜日		
おばあちゃん広場		5月から毎月第4水曜日		

短歌

誕生日に貧しく贈る偽ダイヤ 妻記念にと後後変えさず
 和らかき東風吹き下ろす村里も目覚めし春を待ち焦がれたり
 生徒らと一人暮しを訪問し軒まで積れる雪を除けり
 見事なる霧氷枯木に花咲かせ凍てつく朝に輝うほどに
 日脚のび春日耀う縁側に久々にして編物をする
 石櫛花の花弁は淡く色づきて春待つ息吹き満ち満ちており
 網膜色素変性症の眼となりて年頭に治癒するすべの有れよと祈る
 吹きつける雪も気にせず高原に子等と滑りしスキー懐かし
 雪まだし温き日もある如月に居間のかもいへ蜘蛛が糸張る
 三年も前より米寿と云い続け やつと今年の三月七日 本もの
 寝たきりの老人ホーム和やかに介護す人の温もりつたふ
 傘寿までリハサルなき人生を辿りて恥らうこの物忘れ
 広島に住む孫娘 里帰り三時間内で実家に着くと云う
 一丈木の散りゆく桜身に受けて この途征きし友は還らず
 雪道で気をつけてねと学生の やさしきひと言 日々思い出す
 真夜中にかすかにきこゆ白鳥の鳴く声憂え心寂しき
 春めいてクロッカス花 咲いたのに意地悪雪で身が縮みそつ
 春光を廻す自転車 学生は かたで風をきり新道下る

俳句

すき間風ちち四十八のふところ手
 カマクラに子等の搗く餅 声弾む
 残雪の奥羽連峰 絵の如し
 雪解風 出稼ぎ帰る無人駅
 肥曳きの道踏み憶う頃となり
 軒下の雪の端より露のしとう

川柳

春が来て なのお恐ろしや 豪雪の痕
 若人よ巣立ちの夢は宝物ぞ
 ランドセル手足が生えて一年生
 バイキング大きな皿に夢ひとつ
 歯の欠けぬ口にもどって笑いたい
 生と死に命を学ぶ震度7
 時々は結び直して絆かな

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|------------|
| 金沢西根 | 千屋 | 下畑屋 | 大畑 | 小荒川 | 一丈木 | 東京都 | 羽貫谷地 | 金沢 | 六郷 | 千屋 | 仙北市 | 金沢 | 千屋 | 六郷 | 伊藤 | 金沢 |
| 東海林昆平 | 高橋 重寿 | 大和福三郎 | 高橋 リツ | 齊藤 キミ | 倉田 衣江 | 高野栄美子 | 渡辺ケイ子 | 北嶋 カネ | 岩田 貞 | 小野寺龍治 | 斎藤 静子 | 田沢 正義 | 高橋 一實 | 林 文子 | 籠谷 ミチ | 伊藤 敏子 |
| 加藤 省市 | 加藤 栄子 | 川西 利江 | 渡邊正右工門 | 戸沢 夢人 | 高橋 茂 | 熊谷 順子 | 深澤 勇光 | 西村 文子 | 高橋 ゆき | 杉山 信一 | 野荒町 鈴木 直保 | 安楽寺 川西 利江 | 羽貫谷地 渡邊正右工門 | 野荒町 鈴木 直保 | 本堂城回 戸沢 夢人 | 本堂城回 戸沢 夢人 |



「シンビジューム」
坂本 和子さん(六郷)

作品(短歌、俳句、川柳、イラスト)を募集します

作品には読み仮名をおふりいただき、応募される方のお名前、住所、電話番号を明記のうえ、4月8日(金)までご応募ください。応募は1点とし、応募者多数の場合は掲載できないことがあります。内容が広報掲載上好ましくない作品については掲載しません。応募先●役場総務課、六郷出張所、仙南出張所 町のメール info@town.misato.akita.jp

学友館から新刊図書のご案内

問い合わせ●学友館 ☎0187(84)4040

一般図書

- ・あたらしい哲学入門
- ・黒船前夜 ロシア・アイヌ・日本の三国志
- ・働かないアリに意義がある
- ・親子で読もう！ 子どもの安全ブック
- ・ユニクロと古着、
経済的に得なのはどちらか
- ・読んでなっとく地球の疑問
- ・30～40代独身のための
親の介護と仕事を両立させる本
- ・子どものためのスポーツめし
- ・あまったら、お漬物。
- 第144回芥川賞受賞作
・きことわ
- 第144回芥川賞受賞作
・苦役列車

- 土屋 賢二
- 渡辺 京二
- 長谷川英祐
- 武田 信彦
- 森永 卓郎
- 左巻 健男
- 上原 喜光
- 新生 暁子
- 浜内 千波
- 朝吹真理子
- 西村 賢太

児童

- ・アンナ・パブロワ 世界の伝記NEXT
- ・キング牧師 世界の伝記NEXT
- ・サリバン先生 世界の伝記NEXT

絵本

- ・はるじゃのばけつ 白土あつこ
- ・おばけのたからさがし ジャック・デュケノワ
- ・あまがえるとうさんといくはじめての昆虫採集 まつおかたつひで

今月のお薦め本

- ・助けてと言えない いま30代に何が
NHKクローズアップ現代取材班
- ・エコで豊かになるヒント 大津 恭子

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険料が特別徴収(年金から天引き)されているみなさんへ

平成23年度介護保険料の徴収(仮徴収)が4月支給の年金から開始されます

仮徴収とは

介護保険料は住民税の課税状況等によってその年度に納める金額が決まります。住民税は6月に決定となるため、介護保険料の年額の確定は7月になります。そのため、4月・6月・8月は確定保険料での徴収ができませんので、前年度の年額をもとにした仮の保険料での徴収となります。このことを仮徴収といいます。

本徴収とは

10月・12月・平成24年2月の年金から天引きされる金額は、7月に確定となった保険料額と仮徴収の額を差し引きした金額をもとに決定します。確定保険料額と10月以降の天引き額は、7月上旬にお知らせします。仮徴収で年間保険料よりも多く支払った場合には、後日差額をお返します。

昨年度までは4月上旬に仮徴収の対象となる65歳以上の被保険者全員に仮徴収の金額を郵送でお知らせしていましたが、今年度は仮徴収する金額が平成23年2月の年金から天引きした金額と異なる方と4月から天引きが始まる方にのみ送付させていただきます。

※65歳以上で、介護保険料が年金から天引きされない方については、年額保険料の決定後、7月上旬に送付する納付書で納めることとなります(口座振替を申し込んでいる方は口座から引き落としとなります)。

問い合わせ

介護保険事務所 保健指導班
美郷町役場福祉保健課 医療保険班

☎0187(86)3911
☎0187(84)4907

～美郷交番からのお知らせ～

新入学(園)期の交通安全運動 4月6日(水)～12日(火)

子どもの事故は飛び出しが最大要因
道路の横断前はしっかり右・左・右の確認を



ドライバー
の皆さまへ

歩行者の
皆さまへ

【子どものこんな動きに注意】

- ・ 駐停車両からの飛び出し
- ・ 走行中の車の直前・直後横断
- ・ 交差点での飛び出し
- ・ 運転者はスピードを抑えるなど、子どもの動きを予測しながら運転しましょう。
- ・ 夕方は車も自転車も早めのライト点灯に心がけましょう。
- ・ 後部座席でもシートベルトをしましょう。
- ・ チャイルドシートは体格に合ったものを正しく取り付けましょう。
- ・ 横断歩道を渡りましょう。
- ・ 渡る前にいったん止まってしっかり左右を確認しましょう。
- ・ 夕暮れ時や夜間は、明るい服装、反射材を着用しましょう。

問い合わせ

大仙警察署 ☎0187(63)3355
美郷交番 ☎0187(84)2004

美郷北駐在所 ☎0187(85)3110
美郷南駐在所 ☎0187(82)1100

道の駅で農産物を販売しませんか

道の駅雁の里せんなんの農産物直売所で農産物や農産加工品を年間を通じて販売できる方を募集しています。

募集要件

- ・農産物や農産加工品を年間を通じて販売できる方
- ・原則として美郷町に住所を有する方で、直売組合に加入し組合事業に参加できる方

募集人員 ● 若干名（個人またはグループ）

申込期限 ● 4月30日(土)

その他 ● お問い合わせいただいた方には後日、説明会の日程を連絡します。

申・問 ● 道の駅雁の里せんなん ☎0182(37)3000

ハイキング・登山体験教室を開催します

ハイキングや登山、アウトドア活動について学び、実践する教室です。初心者大歓迎です。

対象 ● 18歳から45歳までの男女なら経験の有無を問わず、どなたでも参加できます。

内容 ● ミーティングや学習（平日の夜間に開催）、ハイキングや登山（日曜日に開催）など、計6回の教室を開催します。各教室の日程はお申し込み後、通知します。

定員 ● 6名

参加料 ● 原則として実費です。登山時には3,000円程度（交通費ほか）をご負担いただきます。

申込期限 ● 4月30日(土)

申込方法 ● 郵便、FAX、Eメールでお申し込みください。

申・問 ● 美郷山岳会 六郷登山協会 島山 正
〒019-1403 美郷町六郷東根字上関田172-2
FAX 0187(84)1425
Eメール cyi03115@amber.plala.or.jp

国税専門官採用試験(大学卒業程度)のお知らせ

受験資格

1. 昭和57年4月2日～平成2年4月1日生まれの者
2. 平成2年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1) 大学を卒業した者および平成24年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

受験申込書の請求 ● 最寄りの税務署に請求してください。

申込期間 ● 4月1日(金)～14日(木)

問 ● 仙台国税局人事第二課 試験研修係

☎022(263)1111(内線3236)

平成23年度慰霊巡拝のお知らせ

厚生労働省では、旧主要戦域等において戦没者を慰霊するため、遺族を対象とした慰霊巡拝を実施しています。平成23年度は下記地域で実施予定です。

【実施地域】

旧ソ連、モンゴル、中国、パラオ、インドネシア、ピスマーク・ソロモン諸島、東部ニューギニア、フィリピン、硫黄島

申・問 ● 秋田県健康福祉部 福祉政策課
保護・援護班 ☎018(860)1319

難聴について理解を深めませんか 市民講座「聞こえのシンポジウム」を開催します

障がいの有無に関係なく、どなたでも参加できます。当日は手話通訳、要約筆記、電磁誘導ループを設置しますので、安心してご参加ください。

日時 ● 4月17日(日) 午後2時～5時
会場 ● 横手市ふれあいセンターかまくら館
内容 ● 補聴器と人工内耳について

参加料 ● 無料

申込 ● 不要

問 ● 秋田大学病院人工内耳手術者の会
「かたらいの会」草皆 茂樹
〒018-1713 南秋田郡五城目町馬場目字帝釈寺55
☎018(852)2047(FAX兼)

協会けんぽからのお知らせ 4月納付分から保険料率が上がります

財政状況の悪化により、平成23年4月納付分から健康保険料率は9.54%（現行9.37%）、40歳から64歳までの方に対する介護保険料率は1.51%（現行1.50%）が上がります。

※月収20万円（税引き前）の方の健康保険料は月額170円の増額、介護保険料は約10円の増額です（任意継続被保険者の方は、事業者負担分も加わります）。

問 ● 協会けんぽ 秋田支部 ☎018(883)1841

県の消費生活相談窓口が変わります

県では、複雑・多様化している消費生活相談へ迅速に対応するため、地域振興局の消費生活相談窓口を再編し、4月から新たに大館市と横手市に相談室を開設します。相談室では専門の相談員が対応し、問題の解決に役立つ助言やあっせんなどを行います。

■ 秋田県生活センター南部消費生活相談室
横手市旭川1-3-41 平鹿地域振興局1階
☎0182(45)6104

【相談時間】月～金曜日 午前8時30分～午後5時

新サラリーマン 応援月間!!

期間 ● 4月1日～4月30日

道の駅雁の里せんなん
国道13号線金沢バイパス ☎0182-37-3000
<http://www.gantaro.jp/>

大好評につき、4月いっぱい大サービス!!
「サラリーマンです」と言っていたらと

全メニュー 100円引き!!

平日限定!

れすとらん 食菜亭 ☎11:00▶15:00

新 納豆美郷豚丼 500円

軽食 きらら ☎9:00▶18:00

「菓子工房ほめ」のロールケーキと、六郷清水で淹れた挽きたてのコーヒーで、ホッとひといき、いれませんか?

ナガハマ エスプレッソコーヒー

通常250円のところ **200円**

お持ち帰りもできます!

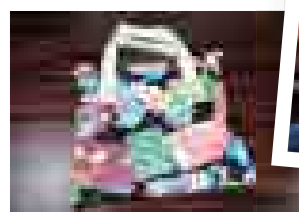
美郷町住民活動センター「みさぽーと」からのお知らせ

みさぽーとプレス

第3回みさぽーと講座 「通園・通学バッグ手作り講座」を開催!

今回はお子さんやお孫さんの通園・通学バッグ作りに挑戦するお母さんやおばあちゃんを対象に、2月23日から3日間にわたり開催しました。洋裁などが得意な“みさぽーたー”をアドバイザー役として迎え、“困ったとき”に親切にサポートしていただきました。

参加した方は「失敗するとそこで止まってしまう、なかなか先に進めないけれど、今回はアドバイスを受けながら集中して作ることができました」と語り、満足そうな表情を見せてくれました。“みさぽーたー”の皆さん、ご協力ありがとうございました。



六郷小学校「カマクラ集会」 伝統を次の世代へ...

国指定重要無形民俗文化財の「六郷のカマクラ行事」にちなんで行われている六郷小学校の「カマクラ全校集会」。今回は「雪宮づくり」と「木貝吹き」で“みさぽーたー”が活躍しました。

2月10日の「雪宮づくり」では、時折強く降る雪の中、3名の“みさぽーたー”がその腕前を披露してくださいました。雪の塊が見事な社と階段に変わっていく様はさすがにベテランの技で、半日後には堂々の風格を持った雪宮が完成しました。

2月15日の「かまくら全校集会」では、「木貝吹き」で3名の“みさぽーたー”が先生役となり、児童たちに唇の振るわせ方や音の出し方などを教えていただきました。未来の名木貝吹きの卵たちは、顔を赤くしながら一生懸命挑戦していました。

知っ得!?みさぽーと ～助成金情報～

地域活性化、福祉活動、子どもの健全育成、環境を守るためなど、何か活動を始めたいけれど「資金・物資が足りない」と悩んでいる方はいませんか？

多くの財団法人や企業ではボランティア活動に

対して活動資金を援助したり、物資を贈呈する「助成事業」を行っています。“みさぽーと”では色々な分野の助成金情報を集めています。詳しく知りたい方、興味のある方はぜひ“みさぽーと”までご連絡を!

問い合わせ／美郷町住民活動センター「みさぽーと」 ☎0187(84)4922

戸籍の窓 ● 2月届出順



すこやかに

赤ちゃん

お父さん・お母さん

行政区

おしあわせに

新郎・新婦

行政区等

新郎・新婦

行政区等

やすらかに

亡くなった方

年齢

行政区

亡くなった方

年齢

行政区

※広報に掲載してほしくない場合は、届け出のときに戸籍窓口にお申し出ください。



人口 22,164人 (-31)
 男 10,502人 (-14)
 女 11,662人 (-17)
 世帯数 6,764世帯 (-9)

2月末現在・()内は前月比

美郷の赤ちゃん



照井 与志仁 ちゃん
 (今泉/孝彦さん・美紀さん)
 「伸び伸び元気に育って
 ね。お姉ちゃんと仲
 良くしてネ♡」

美郷の 赤ちゃん 募集します



平成23年3月生まれの赤ちゃんが写っている写真(1枚)の裏面に赤ちゃんのお名前と生年月日、ご両親のお名前、住所、電話番号を記入し、メッセージ(30字以内)を添えて4月8日(金)までご応募ください。

応募先 ● 町総務課、六郷出張所、仙南出張所

歯科休日当番医

診察時間 ● 午前9時～正午

診察日	当番医	電話番号(0187)
4/3(日)	城南堂歯科医院(仙北市角館町)	54-3678
10(日)	長尾歯科医院(大仙市長野)	56-4405
17(日)	佐藤歯科クリニック(大仙市太田町)	86-9955
24(日)	富永歯科医院(美郷町六郷)	84-0123

在宅外科当番医

診察時間 ● 午前10時～午後4時

診察日	当番医	電話番号(0187)
4/3(日)	仙北組合総合病院 整形	63-2111
10(日)	大曲中通病院	63-2131
17(日)	仙北組合総合病院 外科	63-2111
24(日)	仙北組合総合病院 整形	63-2111
29(金)	仙北組合総合病院 外科	63-2111

休日救急医療連携事業

診療場所	仙北組合総合病院
診療科目	内科・小児科
診療時間	午前9時～午後3時
電話番号	0187-63-2111

(日曜日・祝日および年末年始)

●お詫び

広報美郷平成23年3月号13ページの竹打ちの記事の内容に誤りがありました。同ページ15行目「…42歳のお祓いを済ませた男衆により「松二才」に火が灯されました」とありますが、「松二才」に点火したのは秋田諏訪宮宮司に命じられた神職です。訂正してお詫びいたします。

4月町のカレンダー

4/1(金)～5/5(木)



- 1(金) ●農業振興地域整備計画変更申し出期間(～28日)
●美郷町奨学生募集期間(～5月13日)
- 2(土) ●秋田県議会議員一般選挙期日前投票期間→ P17
●わくわくおはなし「夢ふつせん」
(学友館10:30～11:00)
- 3(日)
- 4(月) ●てとでの会定例会(保健センター 13:30～15:30)
●湯とびあ雁の里 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 5(火) ●早朝総合健診(～5月下旬)→ P28
- 6(水) ●仙南中学校入学式(同校10:00～)
●千畑中学校・六郷中学校入学式(各校14:00～)
- 7(木) ●なかよし園・わくわく園入園式(各園10:00～)
●仙南東小学校・仙南西小学校・金沢小学校入学式
(各校10:00～)
- 8(金) ●すこやか園入園式(同園10:00～)
●千屋小学校・千畑南小学校入学式(各校10:00～)
●六郷小学校入学式(同校10:30～)
- 9(土) ●おはなしの会「しゃぼんだま」
(千畑交流センター 10:00～11:00)
- 10(日) ●秋田県議会議員一般選挙→ P17
- 11(月) ●粗大ごみ戸別有料収集申込期間(～18日)→ P24
●湯とびあ雁の里 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 12(火)
- 13(水)
- 14(木)
- 15(金)
- 16(土) ●図書館ボランティア「紙ひこうき」
(南ふれあい館14:00～15:00)
- 17(日)

- 18(月) ●湯とびあ雁の里 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 19(火)
- 20(水) ●コーヒーサロンてとで
(南ふれあい館10:00～14:00)
- 21(木) ●粗大ごみ戸別有料収集日→ P24
- 22(金) ●水辺めぐりウォーキング→ P31
- 23(土)
- 24(日) ●水環境クリーンアップ作戦→ P25
(6:45役場庁舎前集合)
- 25(月) ●湯とびあ雁の里 定休日
●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 26(火)
- 27(水) ●サークル交流会(リリオス前8:30出発)
- 28(木) ●サークル交流会(リリオス前8:30出発)
- 29(金) 昭和の日
- 30(土)
- 5/1(日)
- 2(月) ●六郷出張所・仙南出張所 休業日
- 3(火) 憲法記念日
- 4(水) みどりの日
- 5(木) こどもの日

広報

美郷

No.78
平成23年4月1日

広報美郷5月号は
4月28日(金)
発行予定です。

発行/美郷町役場 編集/総務課 秘書広報班

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10
TEL.0187-84-1111(代表) FAX.0187-85-2107
美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp>
美郷町メールアドレス info@town.misato.akita.jp
印刷/鶴仙北印刷所

編集後記

地震発生後、各地の被害状況を伝えるテレビを見て被害の大きさに驚きと恐怖を感じました。そんな中、被災地でボランティアとして作業をする子どもたちの姿が伝えられるようになりました。ここ美郷町でも千畑中学校の生徒をはじめ、たくさんの方からボランティアとしてご協力いただいています。子どもたちの優しい気持ちに感謝しつつ、その気持ちに応えられるような大人にならなければならぬと考えさせられました。㊦

普段はあまり携帯電話を使わないのですが、平成23年3月11日以降はたくさんの通話記録とメールの履歴が残りました。離れて暮らす兄弟や幼なじみ、しばらく会っていない友人。あまりの出来事に、思わず連絡を取り合った人がたくさんいました。先月までは想像もしていなかったニュースが連日放送され、ただただ唖然としてテレビを眺めるだけの日々ですが、一刻も早く復興が成ることを心から願っています。㊦



植物油インキを使用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。